

技術番号
302

ブース番号
A-01

NETIS : CG-120035-A

キカレスマット

維持管理

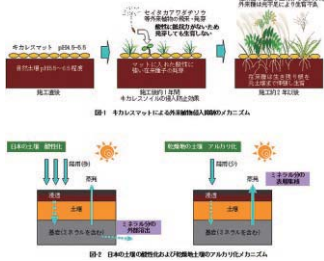
技術番号
302

ブース番号
A-01



国土防災技術株式会社

セイタカアワダチソウやナルトサワギク等のキク科を中心とした外来植物の侵入を抑制する緑化植生マットです



キカレスマットは、セイタカアワダチソウやナルトサワギク等の意図せず侵入する主にキク科の外来植物が進入しにくい植生マットです。これらの植物は、特殊な酸性の土壌（キカレスソイル）では発芽・生育が抑制されます。この特性を活かし、特殊な酸性土壌を植生マットにつめた商品であり、除草剤等を使用せず、土壌の化学的特性によって選択的に植物をコントロールすることができます。そのため、外来植物の繁茂が問題となっている道路路面や河川堤防等の自然再生、自然公園内の緑化等、幅広く使用することが出来ます。

● 部署 : 国土防災技術株式会社 事業本部 緑環境事業部 ● TEL : 03-3432-3567 ● FAX : 03-3432-3576
 ● URL : <http://www.jce.co.jp/> ● 営業時間 : 9:00~17:00 担当者 : 田中賢治、田中 淳、井野友彰

技術番号
303

ブース番号
A-10

ウォータージェット超高压洗浄

維持管理

技術番号
303

ブース番号
A-10



置賜建設株式会社

環境にやさしいドイツ ファルヒ社の超高压洗浄機で「はつり」「表面処理」「塗膜除去」「除染」のウォータージェット工法



はつり 鉄筋に損傷を与えません、振動や騒音が少なくマイクロクラックの発生がほとんどありません、劣化部分など除去したい部分のみ研削することができます。
表面処理 曲面でも均一に施工できます。専用アクセサリーを使い濁水を回収しながら表面処理することができます。
塗膜除去 曲面でも均一に施工できます。化学薬品など使用せず環境にやさしい施工ができます。
除染 専用アクセサリーを使い飛散防止し汚染水を回収しながら除染できます。

施工実績 平成24年11月 山形県西置賜郡飯豊町 国交省 手ノ子橋橋梁耐震補強工事 表面処理

● 部署 : 置賜建設株式会社 環境事業部 / ファルヒジャパン株式会社 セールスグループ ● TEL : 0238-23-6411 置賜建設株式会社 / 011-398-8410 ファルヒジャパン株式会社
 ● FAX : 0238-24-5939 ● URL : <http://oitamakensetsu.jp/index.html> ● 営業時間 : 8:00~17:00 担当者 : 置賜建設株式会社 大河原芳博
 ファルヒジャパン株式会社 工藤 清隆

技術番号
304

ブース番号
A-29

パーマコート工法

維持管理

技術番号
304

ブース番号
A-29

人と地球の架け橋に 竹中土木 東北支店

紫外線硬化型透明FRPシートによるコンクリート構造物の補修工法



透明で柔らかなガラス繊維挿入の樹脂シートをコンクリート面に接着し、紫外線を照射することで短時間でコンクリート面に付着、硬化させることができます。最大の特長は透明なことであり、クラックなどの経過観察が可能となります。また、透明でありながら強度が高く大きな剥落も防止する機能があります。短時間でコンクリート面に付着することからアンカーピンや支保をすることなく直下の供用が可能となります。

施工実績 三十刈排水樋管補修、梨郷第二樋管補修 (2011年山形県)

● 部署 : 技術・生産本部 ● TEL : 03-6810-6215 ● FAX : 03-6660-6304
 ● URL : <http://www.takenaka-doboku.co.jp/> ● 営業時間 : 8:30~17:15 担当者 : 平井 卓

技術番号
305

ブース番号
A-39

現場打ちの埋設型枠工「KCフォーム」

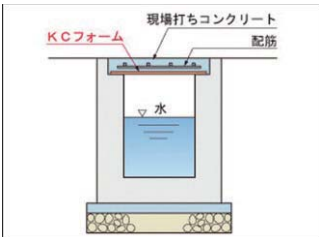
維持管理

技術番号
305

ブース番号
A-39

インフラテック株式会社

KCフォームは建設技術審査証明書により、構造体(かぶりの一部)として機能することが認められています。



既設の道路側溝のコンクリート蓋を現場打ちコンクリートで施工する際、埋設型枠として用いられるGRC製品で以下の特徴を有しています。
 ・GRCとは耐アルカリガラス繊維補強セメントで、無筋コンクリートでありながら高い曲げ強度と剛性を有しています。
 ・支持工事が不要で通水中でも工事ができる為、他の暗渠化工法より工期短縮が可能です。
 ・コンクリートとの付着がよく、蓋の鉄筋かぶりの一部として機能し、側溝と一体化されることにより、落蓋等で発生する振動音がありません。

施工実績 諏訪地区歩道工事 (仙台河川国道事務所) 各国道維持事務所管内工事など

● 部署 : インフラテック株式会社 総合技術研究所 ● TEL : 0995-65-6998 ● FAX : 0995-64-5801
 ● URL : <http://www.infratec.co.jp/> ● 営業時間 : 8:30~17:30 担当者 : 中須幹生

維持管理

技術番号 306
ブース番号 A-44

止水防食気密材

維持管理

技術番号 306
ブース番号 A-44

 青森環境開発株式会社



ストパックはテープ・パテ・シート状の製品で多種多様の材料に吸着し、永久に硬化せず優れた防食・防水・気密維持をする製品です。

- ①ストパック2100アクアストップ
パテ状のストパックです。例えばケーブル管路口が漏水状態で止水ができます。どんな材質（PP、鉄、PE等）でも密着し水を止めることができます。加水分解せず半永久的に硬化しないので撤去、再充填が容易です。
- ②ストパックラッピングバンド
テープ巻きシート状です。ストパックのもつ流体性能により腐食要因の水・空気を遮断します。ストパックは寒冷地、高湿地とあらゆる条件、環境に対応し、簡単な施工で製品効果は30年維持し、メンテナンス費用を大幅に削減します。

施工実績 ・ 東北電力(株) 原町火力発電所 他

●TEL : 017-718-3344
●URL : <http://www.aokanky.com>

●FAX : 017-718-3345
●営業時間 : 9:00~17:00

担当者 : 高森公嗣

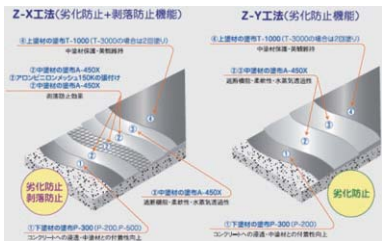
技術番号 307
ブース番号 A-69

アロンブルコートZ-X、Z-Y工法

維持管理

技術番号 307
ブース番号 A-69

 株式会社 駒井ハルテック



本工法は、セメント系無機質硬化剤を主としアクリルゴムを混合した、コンクリート表面保護工法の新工法です。

従来主流のコンクリート表面保護工は、エポキシ樹脂系材料であるが紫外線劣化により割れ剥がれが多く発生している。
本工法は、水系材料を主体にした環境にやさしい材料で、水蒸気透過性に優れ、伸び性能がよくひび割れ追従性に優れていて、表面が劣化した場合その劣化層だけを清掃・目荒らして、塗り重ねが容易にでき、ライフサイクルコストの縮減が図れ、産業廃棄物を排出しない、ECOな工法である。
開発にあたり、コスト縮減・工期短縮・品質向上・施工性等に着目した材料を製作し、配合した新工法である。

施工実績 ・ JR東日本 新古川変電所内油流出防止堰 (F.Tr1・F.Tr2) 補修工事

●部署 : 生産本部 工事グループ 工事計画部 架設計画課 ●TEL : 06-4391-0820

●FAX : 06-4391-0821
●営業時間 : 8:50~17:40

担当者 : 三輪浩二

技術番号 308
ブース番号 B-03

モーター駆動式トータルステーション制御搭載 多機能電子野帳 (Mr.Samurai CALS/i)

維持管理

技術番号 308
ブース番号 B-03

 福井コンピュータ株式会社
株式会社シーティーエス



**TS出来形に対応！
測量・施工管理等を効率化・省力化する多機能電子野帳システム**

情報化施工「TS出来形管理」に対応したコンパクト多機能電子野帳。測量・土木・建設現場において必要となる座標の管理、測量及び土木の計算機能（路線設置・トラバース点設置・面積計算・2円交点計算・2点間計算など）を備え、施工者の作業を支援する。APA、SIMA、施工管理データ交換標準(案)の共通フォーマットに対応しており、これらフォーマットを活用することで現場作業に必要なデータを格納することが可能。現場では、格納したデータを用いて、各種TSと接続、観測（新点観測・測設観測・丁張観測など）ができる。これらの取得データは共通フォーマットを介し各メーカーホストプログラムへ提供することができる。

●部署 : 株式会社シーティーエス 仙台支店 ●TEL : 022-782-6933

●FAX : 022-232-5255
●営業時間 : 8:30~17:30

担当者 : 宮坂健一

技術番号 309
ブース番号 B-06

自走式小型コンクリートフィニッシャー『CCF』

維持管理

技術番号 309
ブース番号 B-06

 大林道路(株) 東北支店



道路橋床版SFRC・薄層コンクリート舗装等の効率的で精度向上を目的とした小型コンクリートフィニッシャー

自走式小型コンクリートフィニッシャー『CCF』(Compact Concrete Finisher)は、交通規制を伴う狭小な橋梁上の舗装打換えを、安全で効率的、かつ高い精度で仕上げる目的で開発した施工機械で、新設の薄層コンクリート舗装にも適用できます。

特長

- ・小型・軽量化により、機械の搬入・設置が簡略でき、狭小箇所の施工にも対応できます。
- ・低騒音タイプの発電機を使用することで、機械発生騒音を低減できます。
- ・舗装の仕上げり高さ調整を自動制御で行い、仕上げり精度の向上が図れます。

●部署 : 東北支店 工事部 ●URL : <http://www.obayashi-road.co.jp>

●TEL : 022-225-4437 ●FAX : 022-222-4162
●営業時間 : 8:30~17:30

担当者 : 芳賀雅啓

維持管理

技術番号

ブース番号

310

B-09

UC-1 耐震解析 / 維持管理シリーズ

維持管理

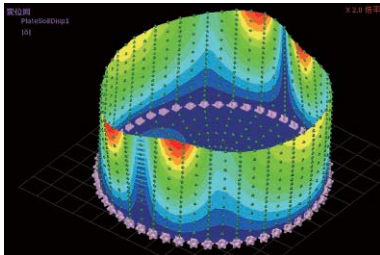
技術番号

ブース番号

310

B-09

株式会社フォーラムエイト



3次元プレート動的非線形解析 Engineer's Studio (R)

建造物の耐震診断・補強設計、設計チェック・維持管理を支援！

建造物の耐震診断や補強設計を支援するツール・技術サービスを提供。また、道路橋インフラストック老化対策に活用な修繕計画策定システム、コンクリートの維持管理・橋梁点検ツールなどにより、維持管理・長寿命化計画をサポートします。Engineer's Studio (R) は昨年10月の危機管理産業展内の審査で、今年3月に危機管理デザイン賞を受賞。

【関連製品】

・ Engineer's Studio (R) ・ 解析支援サービス ・ UC-1 土木設計 CAD 耐震診断シリーズ
 ・ 橋梁点検支援システム ・ 橋梁長寿命化修繕計画策定支援システム

施工実績 建設コンサルタント
地方整備局

● 部署：仙台事務所

● TEL：022-208-5588

● FAX：022-208-5590

● URL：http://www.forum8.co.jp

● 営業時間：9:00～

担当者：川島 優

技術番号

ブース番号

311

B-10

SFRC 舗装面処理工法

維持管理

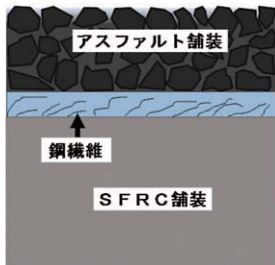
技術番号

ブース番号

311

B-10

三井住建道路株式会社



影響喪失可能物質

SFRC 舗装を切削した際に露出したスチールファイバー（鋼繊維）の悪影響を喪失させ、上層のアスファルト舗装の耐久性を確保する工法です。

SFRC 舗装を切削するとスチールファイバーがさまざまな形状で切削面に現れ、このパネ反力により接着性が低下して上層の剥離が生じます。また、この切削面のファイバーを除去するには大変な労力と時間を要し、施工性が著しく低下します。本工法は、『影響喪失可能物質』をスチールファイバーの上に施工することで、簡単にスチールファイバーの悪影響を取り除くことができます。

● 部署：技術営業部

● TEL：03-3357-9044

● FAX：03-3354-7017

● URL：http://www.smrc.co.jp

● 営業時間：9:00～17:00

担当者：山本

技術番号

ブース番号

312

B-16

NETIS：TH-120011-A 支承防食工法（透ける沓）

維持管理

技術番号

ブース番号

312

B-16

株式会社丸本工業所
橋端改良技術協会

既存表面被覆工法では要求性能を満たせない狭隘環境にある支承に「塗れないものは包む」の発想から透明樹脂で封入する防食技術

本技術は、狭隘部にある鋼製支承の塗替え防食技術であり、素地調整1種が困難な環境下でも、3種程度の素地調整で支承全体を樹脂で封入し腐食因子を遮断し防食を図る工法です。

プラストを行わないため作業環境の改善が図れ、樹脂は透明で柔らかく動きに追従し、支承本体の目視確認が容易であり、維持管理性に優れた長期防食工法です。

施工実績 一般県道 本町大衡線 針生橋（試験施工）

● 部署：橋端改良技術協会

● TEL：022-371-9803

● FAX：022-371-9803

● URL：http://www.mcblm.net

● 営業時間：8:00～17:00

担当者：一條辰也、阿部信男

技術番号

ブース番号

313

B-21

NETIS：TH-120006-A ステイマーク™ 路面補修材 L715

維持管理

技術番号

ブース番号

313

B-21

3M 住友スリーエム(株)



合成ゴムをベースとしたシートにより、アスファルトの剥離やクラックを補修し、再剥離を予防することが可能です。

柔軟性と耐久性のある合成ゴムをベースとしたシートで、短期間で路面になじみます。ポットホールを補修した上に貼付することで、アスファルトの再剥離を予防し補修を長持ちさせることができます。またシートの表面には酸化アルミニウムとケイ砂の微粒子をベースとした滑り止め骨材を採用することにより、雨天時のスリップ予防時にも効果があり、裏面には感圧性接着剤を採用することにより、転圧機を使わずに施工することが可能です。

● 部署：交通安全システム事業部

● TEL：0570-012-123

● FAX：03-3709-8654

● URL：http://www.mmm.co.jp/ref/

● 営業時間：8:45～17:15

担当者：峰 茂憲

技術番号
314

ブース番号
B-21

アーマーキャスト™ 管路補修・補強テープ 4560

維持管理

技術番号
314

ブース番号
B-21

3M 住友スリーエム(株)



管路やケーブル、その他構造物等の補強に使用する、包帯状の補修・補強材料です。

管路やケーブル、その他構造物の応急補強または恒久的な補強など多目的な補強に使用する、包帯状の補修・補強材料です。伸縮性のあるガラス繊維テープにポリウレタン樹脂が含浸されており、約20分で水と反応し自然硬化します。そのため工具不要で簡単に施工することができます。

- 施工実績
1. 岩手県下水道公社水中ポンプ配管ピンホール&腐食部補修
 2. NEXCO東日本水道管、電気通信管路腐食部、断裂部補修
 3. 工場プラント配管の断裂部補修

●部署：通信電力マーケット事業部
●URL：http://www.mmm.co.jp/telecom/

●TEL：0570-012-321
●営業時間：8:45～17:15

●FAX：03-5716-7612

担当者：今泉英司

技術番号
315

ブース番号
B-21

解体可能型レジン 4441J

維持管理

技術番号
315

ブース番号
B-21

3M 住友スリーエム(株)



常温硬化型2液性のポリウレタンレジンで、様々なものに接着しますが、手で簡単に引き剥がすことができます。

ゼリー状なので様々なものに接着し、すぐれた防水・防湿・防食効果を発揮します。手で引き剥がし再び接着することができますので、レジンの中にテスター棒を差し込み回路のチェックが可能です。また棒を抜いた後の穴は自然にふさがります。回線変更の多いケーブル接続部や端子板、接続端子箱内部の湿気・腐食・ネジのゆるみ防止、あるいは水中に放置するシステムの防水・防食・絶縁にお薦めいたします。

●部署：通信電力マーケット事業部
●URL：http://www.mmm.co.jp/telecom/

●TEL：0570-012-321
●営業時間：8:45～17:15

●FAX：03-5716-7612

担当者：今泉英司

技術番号
316

ブース番号
B-21

ステイマーク路面標示用貼り付け式グラフィックサイン

維持管理

技術番号
316

ブース番号
B-21

3M 住友スリーエム(株)



屋外路面に高い追従性を有する合成ゴム系シートを基材として使用し、表面にはピクトサインなどを印刷する路面貼り付け式のサイン素材です。

標識や誘導サイン等を補完するサインとして路面でのグラフィックサインが脚光を浴びています。支柱の建植をすることなく直接道路面（アスファルト、コンクリート、インターロッキング等）に貼りつけて避難誘導の内容や観光サインをフルカラーグラフィックで表示することができます。

●部署：交通安全システム事業部
●URL：http://www.mmm.co.jp/ref/

●TEL：022-214-1321
●営業時間：8:45～17:15

●FAX：022-265-5204

担当者：杉山貴徳

技術番号
317

ブース番号
B-21

NETIS:KT-990218-V 広角プリズム型反射式案内標識

維持管理

技術番号
317

ブース番号
B-21

3M 住友スリーエム(株)



広角プリズム型反射標識に耐久性のある紫外線硬化型インクによるデジタル印刷加工をすることによりさまざまなデザインの屋外避難誘導サインに対応します。

避難誘導サイン等のように色、形、標示内容が一か所毎に異なる細やかな対応を必要とするサインシステムでは従来から加工性や仕上がりが重視され、視認性や耐候性の向上が課題とされてきました。新しい技術として耐候性のある紫外線硬化型インクを反射シートにデジタル印刷することにより、広角プリズム型反射シート（フルキューブ型）の高い視認性・屋外耐候性を活かした避難誘導標識が身近なサイン用素材として登場しました。

●部署：交通安全システム事業部
●URL：http://www.mmm.co.jp/ref/

●TEL：022-214-1321
●営業時間：8:45～17:15

●FAX：022-265-5204

担当者：杉山貴徳

全国エポ工法協会 東北支部

**舗装の亀裂へだれでも簡単に圧入充填！
硬化が早く接着性に優れている
ノンタールで環境配慮**



舗装路面のひび割れを簡易に補修できるエポキシ系充填材です。材料はノンタールで環境に配慮、硬化が早く作業性と接着強度に優れています。カートリッジに充填された2液性エポキシ樹脂をミキシングノズルで攪拌混合しながら吐出し、連続した圧入充填がだれにでも簡単に行えます。

●部署：全国エポ工法協会 本部 技術部会 ●TEL：075-573-8901 ●FAX：075-573-7910
●URL：http://www.hello-epo.gr.jp/ ●営業時間：8:30～17:30

担当者：奥田賢二、中西弘和

全国エポ工法協会 東北支部

鉄蓋のガタツキや蓋鳴り騒音をストップ！



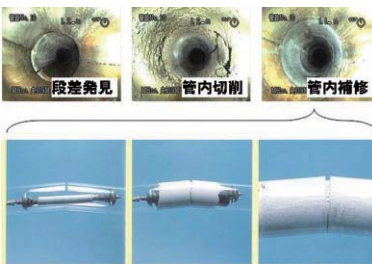
マンホールの蓋及び受枠が輪荷重等により偏磨耗し、鉄蓋のガタツキ・騒音が発生した場合、くさび等を挿入して応急補修していましたが、「ガタストップ」はスペーサー（調整板）を受枠に設置し、樹脂で蓋と受枠の隙間を完全に埋めるため騒音が瞬時に止まります。エポキシ樹脂系接着剤なので耐久性、接着性、作業性に優れており簡単に補修ができます。

●部署：全国エポ工法協会 本部 技術部会 ●TEL：075-573-8901 ●FAX：075-573-7910
●URL：http://www.hello-epo.gr.jp/ ●営業時間：8:30～17:30

担当者：奥田賢二、中西弘和

株式会社 **関電工**

**道路を掘削することなく、エポキシ樹脂複合材料により
管路を内面から補修できる施工技術**



クロス・スティック工法は、道路を掘らずに、電力ケーブルや通信ケーブル用埋設管路の破損箇所を、管路内面より補修する工法です。ガラス繊維を素材とする布（クロス）にエポキシ樹脂を含浸させた補修材料を、エアチューブを使って、管路内面に接着・硬化させることにより補修を行うものです。補修箇所は、鋼材と同程度の強度が得られます。また、接着力、耐久性、耐摩耗性にも優れ、ケーブル引入れ時の剥離やひび割れ等はまったく生じません。

●部署：電力本部 工務部 営業チーム ●TEL：03-5476-3818 ●FAX：03-5476-3873
●URL：http://www.kandenko.co.jp/ ●営業時間：8:30～17:00

担当者：藤井和彦、小畑健一郎

早川ゴム株式会社 土止水材営業チーム

既存のコンクリート構造物を地震・不等沈下から守る止水可とう装置

■ 耐震改修用 後付型伸縮可とう継手



シリーズのHOK-100は目地部にアンカーボルトと押え板により後施工で固定する改修用可とうジョイントです。変位量は100mmで耐水圧性能は0.1MPa（地下10mの水圧に相当）を発揮します。各種コーナー役物も品揃えしており現地躯体に合わせた形状で製作することが可能です。伸縮ゴム本体には補強芯材を積層しており、耐久性を向上させています。また、沈下量：200mm、300mm対応製品も品揃えしています。

施工実績 鳴瀬川上流堤防維持工事・師山第2排水樋管災害復旧工事・浜市排水樋管補修工事

●部署：早川ゴム株式会社 仙台出張所 土止水材営業チーム ●TEL：022-353-6235
●FAX：022-232-2033 ●URL：http://www.hrc.co.jp ●営業時間：9:00～17:45

担当者：石居 亮、佐藤文仁、三谷安司

技術番号
322

ブース番号
C-01

NETIS: HR-120014-A

小型薄層切削機 フラット1 (ワン)

維持管理

技術番号
322

ブース番号
C-01



ヒートロック工業株式会社



“薄層”で“平滑”な切削面を作り出す「パラレルディスクブレードシステム (PDB)」により、1mm単位の高精度な薄層切削を可能にします。

- 切削の高品質化
PDBシステムにより、薄層で平滑に下地を切るため、ダメージの少ない高品質な切削が可能です。
- 小型・軽量化
極限までの小型化・軽量化を実現。日本全国はもちろん、今まで機械化施工が困難であった離島や海外でも高品質な薄層切削が可能になります。
- シンプルな操作性
シンプルな操作盤1つで切削が1mm単位で可能になり、専門オペレータが不要になります。
- 環境配慮
従来の機械と比較すると作業音が低騒音であり、住宅地・夜間における切削工事が可能になります。

施工実績 国土交通省東北地方整備局、青森県、岩手県、秋田県、宮城県、福島県、山形県、仙台市、民間企業

●部署：開発事業部 仙台営業所
●URL：http://www.heatrock.co.jp/

●TEL：022-265-5601 ●FAX：022-265-5603
●営業時間：9:00～17:45

担当者：中居

技術番号
323

ブース番号
C-01

弾性合材ファルコンHR NETIS: TH-000049-A / 小型薄層切削機フラット1 NETIS: HR-120014-A

長寿命化路面補修システム

維持管理

技術番号
323

ブース番号
C-01



ヒートロック工業株式会社



“薄層切削”+“現地ミニプラント”+“高耐久舗装材”を用いた路面補修システムの新提案。

- 「路面補修システム」
- ・高品質な切削が可能な小型薄層切削機フラット1と、安定した材料性能を供給する現地溶融機FCミニクッカー、高耐久性能の弾性合材ファルコンを用いた路面補修システムです。
 - ・補修工事を機械化し施工するシステムで、簡易的な機械操作により施工人員を少なくし、路面の長寿命化、ライフサイクルコストの低減を図る技術です。

施工実績 国土交通省東北地方整備局、青森県、岩手県、秋田県、宮城県、福島県、山形県、仙台市、民間企業

●部署：開発事業部 仙台営業所
●URL：http://www.heatrock.co.jp/

●TEL：022-265-5601 ●FAX：022-265-5603
●営業時間：9:00～17:45

担当者：中居

技術番号
324

ブース番号
C-01

小型薄層切削機フラット1 (ワン) NETIS: HR-120014-A

埋設型伸縮装置のリニューアル工法

維持管理

技術番号
324

ブース番号
C-01



ヒートロック工業株式会社



埋設型伸縮装置の損傷部のみを部分補修。既存の伸縮装置を生かしたまま部分補修を行い、高性能化・高耐久化を再現します。埋設ジョイントの新補修提案。

埋設ジョイントの損傷となる表層部の流動や界面剥離した箇所を、小型薄層切削機フラット1で部分切削し、弾性合材ファルコンで打ち換えるリニューアル工法です。損傷した部分のみの機械化補修なので、人力による既設ジョイント撤去が不要になり、必要最低量の補修材料で、リニューアルが完了します。切削面が薄層で均一なため、材料性能を如何なる環境下においても満身に発揮し、再びジョイント機能を取り戻します。表層部が“シームレス化（継目・段差が無くなる）”することで、走行音・走行性能を改善し、環境性能が向上します。

施工実績 国土交通省東北地方整備局、青森県、岩手県、秋田県、宮城県、福島県、山形県、仙台市、民間企業

●部署：開発事業部 仙台営業所
●URL：http://www.heatrock.co.jp/

●TEL：022-265-5601 ●FAX：022-265-5603
●営業時間：9:00～17:45

担当者：中居

技術番号
325

ブース番号
C-02

NETIS: KT-120118-A

コンクリートキーパーシリーズ

維持管理

技術番号
325

ブース番号
C-02

C.L.A 株式会社建設施工学アカデミー

コンクリートキーパーシリーズの遮水性実験



オレンジ色の線まで高温度塩水に浸したコンクリート

従来無い、シラン成分とケイ酸リチウムを混合した新しいコンクリート含浸材。コンクリートの三大疾病からしっかり保護

コンクリート構造物の長寿命化には、内部の鉄筋が錆びないように内部の劣化を修復し、外部からの劣化要因を防ぐ事が大切である。コンクリートキーパーシリーズは、従来無いシラン成分とケイ酸リチウムを混合した新しいコンクリート含浸材で、コンクリート三大疾病（アルカリ骨材反応・塩害・中性化）からコンクリートをしっかり保護。ケイ酸リチウムは、内部に深く浸透して空隙に充填・固化をし、内部を緻密化する。中性化したコンクリートにアルカリ性を付与する。リチウムは、唯一アルカリ骨材反応を抑制・緩和する化合物である。シラン成分の配合により、撥水性を示し、水に起因する劣化要因を防ぐ。一度塗りで効果を発揮し、施工も簡単。

●部署：株式会社建設施工学アカデミー 営業統括部
●URL：http://www.cl-a.co.jp/

●TEL：03-5358-8383 ●FAX：03-5358-8390
●営業時間：9:00～18:00

担当者：西村和也、安藤 巧

維持管理

TOA 東亜道路工業株式会社 東北支社

ひび割れ段差修正など、維持管理のニーズに応えるTOAの技術



ひび割れに対する技術

RC加熱シーラー：加熱劣化が少なく、可とう性に優れ冬季のひび割れを抑制
RCメッシュG-M：引張強度・遮水性に優れたリフレクションクラック抑制シート

小規模補修に対する技術

パッチグー：ポットホールや段差の修正等を目的とした特殊アクリル樹脂系路面補修材

路面のリフレッシュを図る技術

フォグシール：特殊改質アスファルト乳剤を散布することにより路面をリフレッシュ

施工実績 RC加熱シーラー、RCメッシュG-M：磐越自動車道舗装災害応急復旧工事など
パッチグー：宮城県内災害復旧工事など

●部署：東北支社営業部及び技術部
●URL：http://www.toadoro.co.jp

●TEL：022-225-6591
●営業時間：8:30～17:30

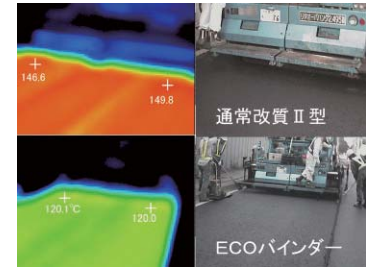
●FAX：022-261-6744

担当者：営業部：木目澤、
技術部：藤永

TOA 東亜道路工業株式会社 東北支社

環境にやさしいポリマー改質アスファルト

CO₂排出量を削減でき、交通規制時間短縮や施工性改善を図る低炭素舗装技術



ECOバインダーシリーズはプレミックスタイプの低炭素舗装技術で、添加剤を用いなくても従来の温度領域に比べ約30℃下げて改質アスファルト混合物を製造することができ、燃料消費量およびCO₂排出量の削減に寄与します。

さらに、ECOバインダーシリーズは、従来の温度領域で製造することにより、寒冷期における施工性改善、輸送距離の延長、再生骨材の混入率の増加などの目的にも使用することができます。また、エコペープはプラントミックスタイプでの使用も可能です。

施工実績 東北地方における施工面積：約500,000㎡(H25.03現在)

●部署：東北支社営業部及び技術部
●URL：http://www.toadoro.co.jp

●TEL：022-225-6591
●営業時間：8:30～17:30

●FAX：022-261-6744

担当者：営業部：木目澤、
技術部：藤永

TOA 東亜道路工業株式会社 東北支社

重交通路線や交差点等のわだち掘れの発生しやすい箇所、コンテナヤード・バス停などの静荷重を受ける箇所に適した高耐久アスコン



HSアスコンの特徴

1. 耐流動性などの耐久性に優れ、その性能は半たわみ性舗装やエポキシアスファルト舗装に匹敵
2. 耐油性に優れ、油漏れによるポットホールなどの舗装の破損を抑制
3. 耐水性に優れ、滞水に起因する舗装の破損を抑制
4. 加熱アスファルト混合物であるため、特殊な工程や施工機械を必要とせず、通常のアスファルト混合物と同様の施工体制で舗設が可能
5. 反応による硬化ではないので取扱いが容易

施工実績 東北地方における交差点：約6,000㎡(H25.03現在)
置賜病院 ヘリポート
秋田県船川港湾 山形県酒田港

●部署：東北支社営業部及び技術部
●URL：http://www.toadoro.co.jp

●TEL：022-225-6591
●営業時間：8:30～17:30

●FAX：022-261-6744

担当者：営業部：木目澤、
技術部：藤永

株式会社 拓和



水位センサーへの電源供給線及びデータ伝送線を光ケーブルのみで構成した、誘雷やノイズに強い水位計です。

本水位計は、電源供給およびデータ伝送に光ケーブルを利用しています。屋外でのケーブル敷設が必要となる「水位センサー」と「変換器」間の電源供給・データ伝送ケーブルにおいて、従来のようにメタルケーブルを使用せず、光ケーブルだけで行うため、水位計の課題であった誘雷・ノイズの影響を受けません。

施工実績 国土交通省、自治体等のダムや河川に多数実績あり

●部署：株式会社 拓和 本社営業部
●URL：http://www.takuwa.co.jp/

●TEL：03-3291-5873
●営業時間：9:00～17:20

●FAX：03-3291-5226

担当者：大津清人

技術番号

ブース番号

NETIS: KT-120101-A

330

C-04

水門ゲート用磁歪式開度計

維持管理

技術番号

ブース番号

330

C-04



株式会社 拓和

水門ゲート位置を直接検出することにより、測定精度を向上させた磁歪式開度計



本開度計は、水門ゲート扉体に取り付けられてゲート動作に伴い移動する検知器の位置を、戸当たり部のゲート可動範囲に沿って取り付けられている磁歪線によってゲート開度を測定します。従来のメッセージワイヤ方式や軸直結方式に比べ、ゲート位置を直接検出することができ累積誤差も発生せず、測定範囲内において安定した開度データを得る事が可能となります。

●部署：株式会社 拓和 本社営業部
●URL：http://www.takuwa.co.jp/

●TEL：03-3291-5873
●営業時間：9:00～17:20

●FAX：03-3291-5226

担当者：大津清人

技術番号

ブース番号

331

C-05

キロ・フケール工法

維持管理

技術番号

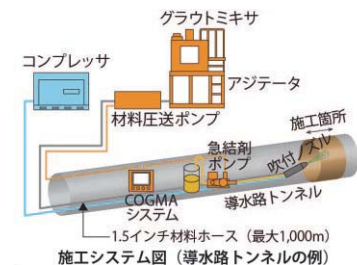
ブース番号

331

C-05

NITTOC 日特建設(株)

前人未到の1km先への高強度モルタル吹付工法!!



近年、集中豪雨や地震により大規模な土砂災害が多発しています。一方、社会資本は老朽化が進み、長寿命化対策が盛んに行われています。こうした防災や維持補修分野において、モルタル吹付技術への要求事項も多様化してきました。多様化した要求事項の中で、狭隘かつ長距離圧送を必要とする場所で力を発揮する吹付技術が、キロ・フケール工法です。キロ・フケール工法は、チクソトロピー性を付与させることで、1km先まで高強度モルタルを吹付けできる工法です。今までの施工実績は、①巨石の根固め、②法面保護、③導水路トンネルの覆工補修など多岐にわたります。

施工実績 滝観洞観光施設災害復旧工事

●部署：日特建設(株) 東北支店 営業部
●URL：http://www.nittoc.co.jp

●TEL：022-243-4439
●営業時間：8:30～17:00

●FAX：022-243-4438

担当者：玉田信之、守屋 彰

技術番号

ブース番号

332

C-05

ニューレスプ工法

維持管理

技術番号

ブース番号

332

C-05

NITTOC 日特建設(株)

老朽化した吹付法面の補修・補強による再生技術



ニューレスプ工法は、既設法面の吹き付け効果が喪失する前に、老朽化したコンクリート(モルタル)などを剥ぎ取らず、補修・補強することにより、法面保護効果を高める、法面再生技術です。

【特長】

- ①老朽化した吹き付けコンクリート面のはつり作業がなく、安全施工
- ②はつり取らないので産業廃棄物の発生を抑制
- ③汎用吹き付け機械(湿式)で安定した吹き付けが可能
- ④補強鉄筋工や高品質の繊維補強モルタル吹き付け工により、耐久性の優れた法面を再生。

施工実績 二戸地区防災工事(東北地方整備局)他、30件の実績あり

●部署：日特建設(株) 東北支店 営業部
●URL：http://www.nittoc.co.jp

●TEL：022-243-4439
●営業時間：8:30～17:00

●FAX：022-243-4438

担当者：玉田信之、守屋 彰

技術番号

ブース番号

333

C-06

タコグラフチャート紙 自動解析システム

維持管理

技術番号

ブース番号

333

C-06

WisePDS ワイズ公共データシステム(株)

除雪機械運転日報作成時間を75%削減 アナログ式タコグラフ画像を自動解析 稼働・休止時間を自動集計



「タコグラフチャート紙 自動解析システム」は、タコグラフ・タスクメーターをデジタルスキャナーで読み取り、稼働・休止時間を自動解析・集計するシステムです。機械種別・オペレーター等の情報をあらかじめマスタ登録しておくことで、除雪機械運転日報作成にかかる時間を75%削減(弊社実証実験結果)。除雪業務発注者様向け「除雪報酬額自動集計 管理システム」との組み合わせにより、ペーパーレスでの日報提出を実現。機械・除雪工区・路線別集計機能のほか、除雪JV版では構成企業別報酬額算定機能を搭載。除雪日報・報酬額算定に係る業務効率化に貢献します。

●部署：ワイズ公共データシステム株式会社 営業部
●URL：http://www.wise.co.jp

●TEL：026-232-1145
●営業時間：9:00～17:30

●FAX：026-232-1190

担当者：大山 悟

維持管理

技術番号
334 ブース番号
C-06

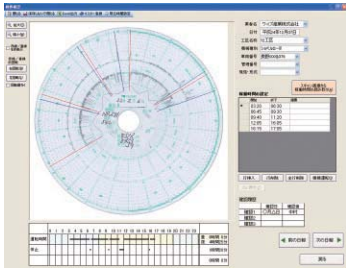
除雪報酬額 自動積算管理システム

維持管理

技術番号
334 ブース番号
C-06

WisePDS ワイズ公共データシステム(株)

【自治体版】除雪日報確認・積算業務支援システム 「アナログタコグラフ」+「運転日報」で除雪予算の日次管理を実現



「除雪報酬額 自動積算管理システム」は、受託業者様が作成する除雪機械運転日報データ（アナログ式タコグラフ画像を含む）をインターネット回線を通じ授受することにより、除雪予算の日次管理を実現します。集計機能は、除雪業務受託業者別、路線別、時間区分別（日中・深夜等）の集計に対応。報酬額積算もワンクリックで完了します。積算根拠資料であるタコグラフチャート紙はパソコン画面上でチェック。稼働時間確認業務の効率化に大きく貢献します。

●部署：ワイズ公共データシステム株式会社 営業部 ●TEL：026-232-1145 ●FAX：026-232-1190
●URL：http://www.wise.co.jp ●営業時間：9:00～17:30

担当者：大山 悟

技術番号
335 ブース番号
C-07

SKセーフティーボルト・セーフティーアンカー

維持管理

技術番号
335 ブース番号
C-07

株式会社ケー・エフ・シー

道路の安全と現場工事の簡易化を考えた開発された二重落下防止安全対策製品です。



ボルト部に通常の六角ナットの代わりに「ゆるみ止めKナット」を使用し、さらにボルト本体に脱落を防止する「段落とし加工」をすることで二重の落下防止対策となっております。遮音壁工事や鉄道工事など「振動」が多く発生する場所で使用されています。（メンテナンス時のとりはずしも可能となっております。）

施工実績 国道交通省発注案件 トンネル照明設備工事

●部署：株式会社ケー・エフ・シー 東北営業所 ●TEL：022-772-3981 ●FAX：022-772-3984
●URL：http://www.kfc-net.co.jp/ ●営業時間：9:00～19:00

担当者：松下真一

技術番号
336 ブース番号
C-07

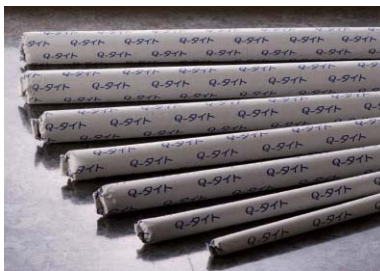
紙チューブ式無機系アンカー工法 (RMA 工法)

維持管理

技術番号
336 ブース番号
C-07

株式会社ケー・エフ・シー

長尺や太径補強鉄筋に対して、打撃による施工を可能にしたあと施工アンカーによる「せん断補強工法」です。



「既設ボックスカルバートや擁壁などの連続壁に対し、内空断面を侵さず補強を行いたい。」そんな希望にお答えするため開発されたのがRMA工法です。不足したせん断耐力のみ、あと施工アンカーにより補強を行い、せん断破壊先行型から曲げ破壊先行型へ移行することが可能です。カプセルタイプの定着材なので現場でのモルタル混練りが必要なく、打撃施工が可能のため工期短縮が図れます。また当工法は「建設技術審査証明書」を8月に取得しております。

施工実績 宮城県中南部下水道事務所 大原・名取ポンプ場耐震化（土木）工事
宮城県 気仙沼地方振興事務所 気仙沼漁港浄化処理施設改築工事

●部署：株式会社ケー・エフ・シー 東北営業所 ●TEL：022-772-3981 ●FAX：022-772-3984
●URL：http://www.kfc-net.co.jp/ ●営業時間：9:00～19:00

担当者：松下真一

技術番号
337 ブース番号
C-08

鋼橋梁長寿命化塗替え新技術「リバイブ工法」

維持管理

技術番号
337 ブース番号
C-08

ALESKO 関西ペイント株式会社

今後の鋼製橋梁の長寿命化対策として省工程・低コストにて長期防錆を実現



主に鋼道路橋塗装・防食便覧一般部「Rc-Ⅲ」外面塗替え塗装工程の長寿命化に繋がる防食性・耐候性を両立させたNETIS登録3品目を組み合わせた新技術工法で、発錆部の長期防錆期間の向上、コスト・工期・環境負荷の低減を図ることを可能とした。①防食性の基本である発錆面の素地調整をプラスト処理面を形成できる動力工具を使用し、Rc-Ⅰ同等の有機ジンクリッチペイントでの補修塗装を可能とした。②下塗塗料は新技術によって標準2回塗りの膜厚を1回塗回数で達成できる厚膜化を可能とした変性エポキシ樹脂塗料を使用し、工数を削減。③上塗塗料は新技術の配向機能によって、1つの塗料でふっ素樹脂の上塗耐候性とエポキシ樹脂の中塗機能を付与した耐水性を併せ持ち、従来の2工程を1工程に工程短縮・コスト削減を可能とした。

施工実績 国交省 関東地整 東京国道工事事務所 国道17号 巣鴨橋塗替工事等

●部署：関西ペイント販売株式会社 東北販売部 ●TEL：東北：022-287-3521 東京：03-3732-8111 ●FAX：022-287-3522
●URL：http://www.kansai.co.jp ●営業時間：8:30～17:00

担当者：東北販売部 木田、庄子
防食塗料本部(東京) 若本

維持管理

技術番号
338

ブース番号
C-08

添接部長期防食「テクトバリヤーカップ工法」

維持管理

技術番号
338

ブース番号
C-08

ALESCO 関西ペイント株式会社



一般的に鋼構造物防食の弱点とされている添接部（ボルト、ナット、ネジ部）を効率のよい塗装方法で厚膜に塗り包み長期の防食性能を付与する工法

ボルト部は入念に塗装してもシャープなエッジが多いため、防食性を発揮するために必要な膜厚が得られにくいといえます。このため、鋼道路橋塗装・防食便覧では超厚膜形エポキシ樹脂塗料を適用するF11塗装系を適用しています。超厚膜形エポキシ樹脂塗料は隙間幅600μmの厚みに塗装してもタレが発生しない厚膜形塗料であり、通常の塗料に比較して、ボルト部などのシャープエッジでの膜厚が確保しやすい塗料となっており、長期的な防食性を保持します。

●部署：関西ペイント販売株式会社 東北販売部
●URL：http://www.kansai.co.jp

●TEL：東北：022-287-3521 東京：03-3732-8111 ●FAX：022-287-3522
●営業時間：8:30～17:00

担当者：東北販売部 木田、庄子
東京本部 岩本

技術番号
339

ブース番号
C-09

eプレート工法 (CFRPプレートによる鋼・コンクリート構造物の補強工法)

維持管理

技術番号
339

ブース番号
C-09

三菱樹脂インフラテック株式会社



eプレート工法は、炭素繊維を引抜き成形方法で板状に加工した炭素繊維プラスチック板をペースト状エポキシ系接着剤で既存構造物に接着固定する補強工法です。

- 施工性向上/環境負荷低減
eプレートは軽くて扱いやすい板状の部材。ペースト状接着剤で補修・補強箇所に貼り付けるだけなので、特に上向き作業では樹脂タレから開放され、優れた施工性を発揮します。
- 施工品質の安定/施工効率アップ
従来の炭素繊維シート貼り付け工法で問題となる含浸不良・浮き・フクレ・樹脂白化現象の心配が全くありません。配管が交差する箇所や補修スペースが限られている場所でも効率良く施工できます。
- 工期短縮/ローコスト
高弾性eプレート1枚は高弾性炭素繊維シート9層分に相当します。強度・剛性とも優れているので、炭素繊維シートのように構造物全面に幾層も貼り付ける必要はありません。作業量・補強材量ともに大幅に減少するため、工期短縮・コストダウンが可能です。

施工実績 千本橋（福島県）、国道2号押手改良（国土交通省広島国道事務所）

●部署：三菱樹脂インフラテック株式会社 第2事業分野 防水補強部 技術グループ ●TEL：03-3279-3089
●URL：http://www.mp-infratec.co.jp/products/civil_engineering_materials/carbon_fiber-reinforced_repair/index.html

●FAX：03-3279-6638
●営業時間：9:00～17:45

担当者：石川敏彦

技術番号
340

ブース番号
C-09

ノバレタン®ES工法 (ウレタン系速硬化型床版防水システム)

維持管理

技術番号
340

ブース番号
C-09

三菱樹脂インフラテック株式会社



ノバレタン®ES工法は、速硬化塗布型ポリウレタン樹脂膜による高機能床版防水システムです。

- ノバレタン®ES工法は、橋梁の長寿命化を図る高機能床版防水システムです。
- ・長期に水を透さない防水層
軸荷重に強く、広い温度範囲で床版のひび割れに追随します。
- ・耐薬品性、耐久性に優れています。
- ・防水施工後長期放置が可能
完成後、舗装まで2ヶ月放置も可能です。
- ・急勾配でも舗設トラブルと無縁
全面接着のため、舗設時の舗設機械による防水のまくれやズレはありません。
- ・舗装が長持ち
熱可塑性樹脂による高いせん断接着力が、わだち掘れを少なくします。
- ・高質やジョイントの入角部を完全防水
吹付け工法のため、シームレスな防水膜が高質から床版までを一体に保護します。
- ・夏期日中でも舗装の施工が可能
夏期日中でも、施工機械のタイヤにべとつかず、舗装の施工が可能です。

施工実績 平成18年 常磐自動車道 寺内橋床版防水工事
平成21年 東北自動車道 富谷JCT舗装工事
平成22年 常磐自動車道 小美玉IC工事
平成22年 常磐自動車道 熊川橋工事

●部署：三菱樹脂インフラテック株式会社 第2事業分野 防水補強部 技術グループ ●TEL：03-3279-3074
●URL：http://www.mp-infratec.co.jp/products/civil_engineering_materials/cem002.html

●FAX：03-3279-6638
●営業時間：9:00～17:45

担当者：大出 努

技術番号
341

ブース番号
C-09

リードライン埋設工法 (CFRPロッド埋設による道路橋床版上面補強工法)

維持管理

技術番号
341

ブース番号
C-09

三菱樹脂インフラテック株式会社



リードライン埋設工法は、炭素繊維を引抜き成形方法で棒状に加工した炭素繊維ロッドをペースト状エポキシ系樹脂モルタルに埋設して既存コンクリート床版上面を補強する工法です。

- 橋面更新時の補強材保護可能
アスファルト層や橋面防水層更新時の補強部材損傷が防げます。
- 工程短縮
炭素繊維シート工法に比べ工程短縮が可能です。
- コスト削減
リードライン埋設工法の方が炭素繊維シート工法より低コストです。
- 供用制限が少ない
速硬化型樹脂を使用すると、夜間施工を行った後、昼間は補強車線を供用することができます。

施工実績 立岩橋補強拡幅工事（宮崎県）、平成17年度国道219号水無川橋（熊本県）

●部署：三菱樹脂インフラテック株式会社 第2事業分野 防水補強部 技術グループ ●TEL：03-3279-3089
●URL：http://www.mp-infratec.co.jp/products/civil_engineering_materials/carbon_fiber-reinforced_repair/index.html

●FAX：03-3279-6638
●営業時間：9:00～17:45

担当者：石川敏彦

技術番号

ブース番号

NETIS : TH-110002-A

342

C-10

真空吸着型圧力調整注入工法

維持管理

技術番号

ブース番号

342

C-10



(株)栄組

ひび割れ表面より圧力を調整しながら補修材を注入する コンクリート補修技術



真空吸着機能を有する注入機を用いてひび割れ表面からコンクリート補修材を注入するひび割れ補修工法です。コンクリート構造物への脱着が容易、低圧から高圧まで注入圧力を調整できる、補修材(無機・有機)を選ばない、複数の補修材を連続して注入できる、躯体に傷をつけたり汚したりすることがない、等の特長があります。国土交通省、地方自治体、民間での施工実績は日々増えています。詳細はお問い合わせください。

施工実績 ひび割れ補修工事 180件

●部署 : グラウト事業部
●URL : <http://www.sakaegumi.jp/>

●TEL : 0198-65-3032
●営業時間 : 8:00~17:00

●FAX : 0198-65-3324

担当者 : 佐々木孝彦

技術番号

ブース番号

NETIS : TH-110003-A

343

C-10

ノズル型圧力調整注入工法

維持管理

技術番号

ブース番号

343

C-10



(株)栄組

コンクリート躯体内部から圧力を調整して補修材を注入する ひび割れ補修技術



コンクリート躯体表面を穿孔して設けた注入孔に逆流防止機能を有した特殊なノズル型注入機を挿入し、固定させて躯体内部からコンクリート補修材を注入するひび割れ補修工法です。注入機の脱着が容易、注入圧力が調整可能、補修材を選ばない点に特長があり、ひび割れ・浮き補修、漏水止水を行う技術です。特に、漏水圧より大きい圧力で注入できるため、漏水補修工事において評価が高いです。国土交通省、地方自治体、民間での施工実績は日々増えています。詳細はお問い合わせください。

施工実績 ひび割れ補修工事 200件
浮き補修工事 130件
漏水補修工事 40件

●部署 : グラウト事業部
●URL : <http://www.sakaegumi.jp/>

●TEL : 0198-65-3032
●営業時間 : 8:00~17:00

●FAX : 0198-65-3324

担当者 : 佐々木孝彦

技術番号

ブース番号

NETIS : KT-090067-V

344

C-10

高浸透性コンクリート改質剤【リバコン・リキッド】

維持管理

技術番号

ブース番号

344

C-10



(株)栄組

セメント結晶生成作用を有する触媒性化合物を含んだ水溶液で、コンクリート 構造物を劣化要因から保護するための高浸透性コンクリート改質剤。



セメント結晶生成作用を有する触媒性化合物を含んだ水溶液で、コンクリート表面に塗布・散布し、コンクリート内部を緻密化する改質剤。期待される効果として、①表面含浸剤としたことにより、浸透性が促進され、作業工程の短縮に寄与し、経済性の向上および工期短縮が図れる、②有機材を無機材としたことにより、環境への負荷が無く安全性の向上が図れる、③触媒性化合物の含有率を高めたことにより、より恒久的な躯体改質(緻密化)が行われ耐久性の向上が図れる、④二種類の補助剤により、触媒性化合物の浸透性および結晶化を促進させたことにより、品質の向上が図れる、などがあげられる。

施工実績 国土交通省9件、地方自治体59件、民間企業390件

●部署 : グラウト事業部
●URL : <http://www.sakaegumi.jp/>

●TEL : 0198-65-3032
●営業時間 : 8:00~17:00

●FAX : 0198-65-3324

担当者 : 佐々木孝彦

技術番号

ブース番号

NUKOTE ポリウレア樹脂ライニングシステム

維持管理

技術番号

ブース番号

345

C-11



金森藤平商事株式会社

ニューコート社のポリウレア樹脂ライニングシステム。 耐薬品・耐摩耗・耐候性能に優れた効果を発揮します。



今後、より一層構造物の補修・補強が必要になっていく中、耐候性・耐熱性・耐薬品性・耐摩耗性に優れたNukote(ニューコート)ポリウレア樹脂ライニングシステムは、新旧のコンクリート構造物や金属製タンクなど様々な設備にライニングすることで、防食・防水・耐摩耗・防爆・構造物の延命・補強に大変高い効果をもたらします。ゴムのような弾性を有し、ステンレスのような強さを併せ持つポリウレア樹脂は構造物の複合的な劣化要因からの保護に特に力を発揮します。海外においては、放射線の封じ込めや防爆用途にも使用実績があるため、表面保護に限らない幅広い用途での適用が可能です。金森藤平商事株式会社はNukote社の日本総代理店として、販売活動を行っております。

●部署 : 金森藤平商事株式会社 新規事業推進チーム
●URL : <http://www.k-tobei.co.jp/nukote/index.html>

●TEL : 03-3275-1181
●営業時間 : 9:00~17:30

●FAX : 03-3274-5818

担当者 : 太田、塚原、山崎

技術番号
346

ブース番号
C-11

NETIS : KT-120003-A

NETIS : KT-120043-A

ラストアップ他防錆防食ライニング

維持管理

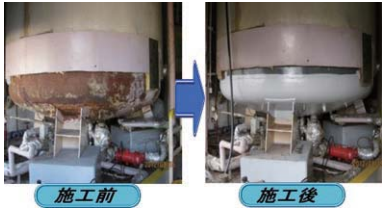
技術番号
346

ブース番号
C-11



金森藤平商事株式会社

金属・コンクリート等、様々な設備の防錆・防食を目的・環境に合わせて幅広い製品ラインナップから提案



施工前

施工後

大切な設備をいかに長持ちさせるか、維持修繕における防食・防錆材料の選定は非常に重要であり、適切な材料・工法選定は長期間にわたる設備の健全な運用を可能にします。運用環境、基材の状態、予算、補修工事期間など維持修繕における様々な要因を適切な材料や工法で対処できるよう、金森藤平商事株式会社は重防食ライニング・防錆材料・耐熱塗料などバラエティに富む製品ラインナップでお客様の維持補修のお手伝いを致します。

● 部署 : 金森藤平商事株式会社 新規事業推進チーム
● URL : <http://www.access-orbit.co.jp/index.html>

● TEL : 03-3275-1181
● 営業時間 : 9:00~17:30

● FAX : 03-3274-5818

担当者 : 太田、塚原、山崎

技術番号
347

ブース番号
C-12

赤外線熱画像及び可視画像を用いた調査診断

維持管理

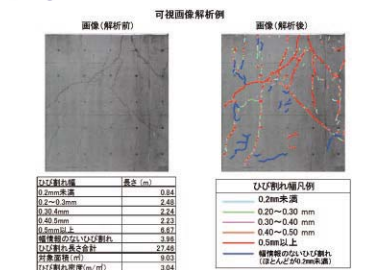
技術番号
347

ブース番号
C-12



(株) 保全工学研究所

赤外線熱画像及び可視画像を用いた調査方法



当社では、汎用のデジタルカメラで撮影した画像を、幾何処理を行い接合し、その画像からひび割れ幅や長さを0.5~1.5cm毎に解析を行っています。また、浮きは赤外線サーモグラフィによって撮影された赤外線熱画像について、可視画像と同様の幾何処理、接合を行い、赤外線熱画像の温度差から浮きの検出を行っています。可視画像と赤外線熱画像を組み合わせることで、安全な場所から非接触で近接目視調査と同様の調査が可能です。また、この調査方法により、画像から定量的なデータを取得できるため、経年変化や追跡調査を精度良く行う事が可能となり、ヒューマンエラーも軽減することができます。

施工実績 宮城県内工場施設内の防風壁 山形県、青森県内の水かダム堰堤

● 部署 : 株式会社 保全工学研究所 技術部
● URL : <http://www.hozeneng.co.jp>

● TEL : 03-5283-8111
● 営業時間 : 9:00~17:30

● FAX : 03-5283-8125

担当者 : 中山聡子、及川勝博、天野勲

技術番号
348

ブース番号
C-13

クラウド総合水管理システム「やくも水神」

維持管理

技術番号
348

ブース番号
C-13



小松電機産業株式会社

クラウドで理想の施設管理を驚異的低コストで実現



遠隔地から操作・設定
現場対応費用を大幅削減

- ①クラウドコンピューティングとスマートフォンを活用した水総合管理システム
- ②上水・下水だけでなく水門・消雪・温泉水・河川・ダム・アンダーパス等広域化する施設をクロスオーバー管理
- ③東西2拠点のクラウドデータセンターで災害時の被害を最小、安心のデータ管理。
- ④タブレット端末で施設情報を24時間、10秒間隔のリアルタイム表示
- ⑤スマートフォン・タブレット端末専用アプリで快速快適管理

施工実績 全国 : 293自治体 6500施設
東北 : 秋田 (9自治体)、青森 (7自治体)、岩手 (2自治体)
宮城 (4自治体)、山形 (1自治体)、福島 (9自治体)

● 部署 : 小松電機産業株式会社 東北営業所
● URL : <http://www.komatsuelec.co.jp/suishin/>

● TEL : 050-3161-2483
● 営業時間 : 8:30~17:30

● FAX : 050-3161-3841

担当者 : 先久尚文(せんきゆう なおふみ)

技術番号
349

ブース番号
C-14

携帯型情報板

維持管理

技術番号
349

ブース番号
C-14



西日本高速道路
エンジニアリング中国株式会社

常設の各種情報板の故障時、災害及び休日等における渋滞発生時等に活用できる非常に便利な携帯型情報板です。



- ・折りたたみ式でコンパクトなため持ち運びに便利。
- ・一基が約7kgと従来の仮設型表示板のものより軽量。
- ・文字の縦方向及び横方向の切替表示が可能。

施工実績 ・東日本大震災に伴う警戒区域立入禁止の広報として (NEXCO 東日本いわき管理事務所管内)
・東北道での工事におけるの安全対策工
・網木箱口地区舗装修繕工事

● 部署 : 業務部 製品販売課
● URL : <http://www.w-e-chugoku.co.jp>

● TEL : 082-532-1436
● 営業時間 : 9:00~17:30

● FAX : 082-532-8054

担当者 : 永見哲成

維持管理

技術番号
350 ブース番号
C-15

移動体による全周囲映像計測システム (IMS3)

維持管理

技術番号
350 ブース番号
C-15

株式会社テイコク



全周囲カメラ2台構成の高精度モービルマッピングシステム

このシステムは、道路を走行しながら車両に搭載した2台の全周囲カメラで、道路及びその周辺部の現況を撮影し、全周囲映像内で高精度の3次元計測を可能とした技術です。また、このシステムには高精度GNSSを搭載しており、絶対位置情報を付加することができ、全周囲映像から絶対座標を計測することを可能としました。これにより道路周辺の1/500レベルの数値地形図作成や道路施設、路面表示、路面クラック、河川施設等の施設管理、防災、観光など多岐にわたり利用できます。更に運用では、全周囲映像をGISで管理することが可能であり、効率よく情報の管理と共有が行えます。

●部署：株式会社テイコク 空間計測部
●URL：http://www.teikoku-eng.co.jp

●TEL：058-233-5202
●営業時間：8:30～17:30

●FAX：058-294-1211

担当者：市橋利裕、中村正司

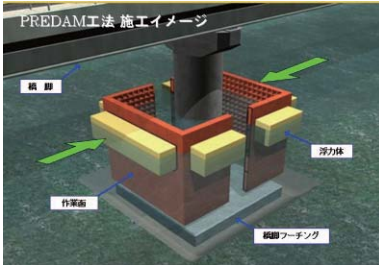
技術番号
351 ブース番号
C-16

NETIS：CB-060009-V PREDAM工法

維持管理

技術番号
351 ブース番号
C-16

若築建設 東北支店



上部空間に制限のある施工に対応し、作業函（プレハブ鋼殻）を用いた仮締切工法です。

PREDAM工法（プレダム工法）とは、弊社とJFEエンジニアリング(株)が共同開発したプレハブ鋼殻仮締切工法（Prefabricated Steel-shell Cofferdam Method）の略です。当工法は、橋脚の補修・補強を行う際に、ドライな施工環境を提供するための仮締切工法です。

- ・浮遊えい航可能な作業函で施工時の高さ制限にとらわれません。
- ・大型重機を必要とせず、航路付近の施工にも対応可能です。
- ・分離可能な浮体で作業函をコンパクト化し、コストを低減します。
- ・作業函のプレハブ化で、工期を短縮し、汎用性をアップしています。

●部署：若築建設株式会社 建設事業部門 技術設計部
●URL：http://www.wakachiku.co.jp/

●TEL：03-3492-0495
●営業時間：9:00～18:00

●FAX：03-5487-3867

担当者：森 晴夫

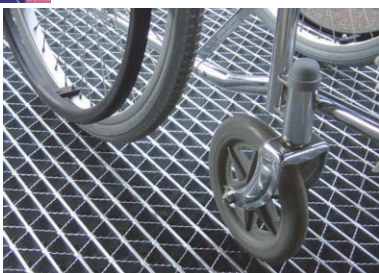
技術番号
352 ブース番号
C-17

NETIS：HR-030002-A ユニバーサルデザイングレーチング

維持管理

技術番号
352 ブース番号
C-17

株式会社カワグレ



小さな車輪が、ハマらない、雨の日でも、スべらない。ユニバーサルデザイングレーチング

カワグレが独自に開発した三角タイプのユニバーサルデザイングレーチングは、グレーチング本来の高い排水性を維持し、従来タイプの格子目から三角形「トライアングルピッチ」にすることで、あらゆる方向からの車輪を安全に通過させることが可能です。また、部材に「凹凸加工」を施すことで従来タイプとは段違いのスベリ抑止機能を高めたことで、雨の日の路面コンディションにも左右されないすべりにくい安全構造を実現しました。震災後、避難用階段、避難用通路（スロープ）としての問い合わせが増えています。

施工実績 北檜岡地区歩道補修工事（湯沢河川国道事務所）
山形市浸水対策下水道竜山川右岸第2排水区工事（山形市下水道部）他

●部署：営業二課
●URL：http://www.kawagure.co.jp/

●TEL：0256-38-5011
●営業時間：8:30～17:30

●FAX：0256-38-5013

担当者：石田、服部

技術番号
353 ブース番号
C-18

NETIS：HR-080017-A 簡易路上表層再生工法『ヒートドレッシング工法』

維持管理

技術番号
353 ブース番号
C-18

心のかようづくり 福田道路株式会社



傷んだ路面のリフレッシュ、低コストと環境負荷低減をめざした路面維持補修工法

『ヒートドレッシング工法』は、簡易な路上表層再生工法で、ひび割れや段差などで路面性状が低下した舗装を補修し、走行性を改善することが出来ます。

ヒートドレッシング工法は、

- ①軽度のひび割れやわだち掘れを解消し、水はねや車両の走行性を改善します。
- ②ひび割れからの雨水の浸透を防ぎ、舗装の延命化に有効です。
- ③既設アスファルト舗装を現位置で有効に再利用でき、新規使用材料を減らすことで地球温暖化ガスであるCO₂の排出量を抑制することができます。

施工実績 宮城県栗原市花山字本沢湯湯地内（国道398号）、宮城県栗原市一迫真坂字下川原地内（国道398号、県道花山一迫線）、山形県酒田市福岡地内（市道福岡谷合線）、山形県酒田市砂越地内（農道砂越線）、山形県西置賜郡飯豊町（町道橋中線）

●部署：東北支店 技術部
●URL：http://www.fukudaroad.co.jp

●TEL：022-722-0121
●営業時間：8:30～17:30

●FAX：022-722-0120

担当者：本間 悟、阿部雅人

技術番号
354

ブース番号
C-18

NETIS : HR-990097-A

薄層オーバーレイ工法『薄層マスチックFINE』

維持管理

技術番号
354

ブース番号
C-18

心のかよう道づくり
福田道路株式会社



耐リフレクションクラック対策！低騒音効果！の期待できる薄層オーバーレイ補修工法

『薄層マスチックFINE（ファイン）』は、最大粒径5mmの薄層用のアスファルト混合物を用いたオーバーレイ工法です。ひび割れ等で傷んだ路面にオーバーレイすることで、走行性を回復できます。薄層マスチックFINE（ファイン）は、

- ①アスファルトモルタルの充填効果により、耐リフレクションクラック効果が期待できます。
- ②表面のキメにより、タイヤ/路面騒音の低減効果が期待できます。
- ③薄層施工が可能で、材料の使用量を抑えることができるため、経済性に優れます。

施工実績 山形県酒田市北俣地内（県道海ヶ沢松山線）、山形県東田川郡三川町横山内（県道東沼長沼余目線）、山形県東田川郡庄内町平岡地内（県道砂越余目線）

●部署：東北支店 技術部
●URL：http://www.fukudaroad.co.jp

●TEL：022-722-0121 ●FAX：022-722-0120
●営業時間：8:30～17:30

担当者：本間 悟、阿部雅人

技術番号
355

ブース番号
C-19

NETIS : HR-110020-A

全天候型高耐久常温合材「マイルドパッチ」

維持管理

技術番号
355

ブース番号
C-19

前田道路株式会社 東北支店



マイルドパッチは、水をかけて、踏み固めるだけで固まる新しいタイプの袋詰め常温合材です。

「マイルドパッチ」は、当社独自の技術により開発した、全天候型および高耐久型の常温アスファルト合材です。特殊添加材と水が化学反応することにより硬化するタイプであり、硬化が早く、高い耐久性が得られます。製造過程におけるCO₂排出量の削減ならびに植物由来の原料の使用など、人と環境に優しい製品です。

- ・従来の常温合材（揮発硬化タイプ）と比べて耐久性が非常に高く、早く固まります。
- ・雨天時および水溜り箇所での施工に威力を発揮します。
- ・1袋20kg入りで販売しています。（一部地域では、10kg、5kg入りも販売しています。）

●部署：東北支店 技術部
●URL：http://www.maedaroad.co.jp/

●TEL：022-265-1151 ●FAX：022-267-6593
●営業時間：8:30～17:00

担当者：鈴木、佐々木

技術番号
356

ブース番号
C-19

NETIS : KT-100046-A

常識を覆す舗装材「マイルドミックス」

維持管理

技術番号
356

ブース番号
C-19

前田道路株式会社 東北支店



マイルドミックスは、幅広い温度領域、高い耐久性、早い強度発現を兼ね備えた新しいタイプのアスファルト合材です。

「マイルドミックス」は、通常のアスファルト混合物よりも使用可能な温度領域が広いこと、幅広い用途に使用できる新しいタイプのアスファルト混合物です。敷きならし時に散水し転圧することで、通常の加熱アスファルト混合物と同等以上の耐久性が得られ、短時間で強度発現もすることから、早期交通開放が可能です。また、アスファルトの一部を植物由来の添加剤に置き換えているため、環境に優しい混合物です。

- ・使用温度を160℃～常温まで調整できるため様々な用途に適用可能です。
- ・通常の加熱アスファルト混合物と同等以上の耐久性を有しており、特に耐流動性や骨材飛散抵抗性に優れています。
- ・混合物の強度発現が早いです。

●部署：東北支店 技術部
●URL：http://www.maedaroad.co.jp/

●TEL：022-265-1151 ●FAX：022-267-6593
●営業時間：8:30～17:00

担当者：鈴木、佐々木

技術番号
357

ブース番号
C-19

耐久性が高い段差修正材「スマートパッチ」

維持管理

技術番号
357

ブース番号
C-19

前田道路株式会社 東北支店



スマートパッチは、コテのみで手軽に施工可能な耐久性の高い段差修正材です。

「スマートパッチ」は、速硬型ポリマーセメント系の道路補修材であり、特殊な道具を使用することなく、手軽に製造および施工することができます。耐久性が高く、既設舗装と接着性が良好な材料であるため、道路の段差修正および荒れた路面のリフレッシュなどに適しています。

- ・粉体と樹脂の混合には、特殊な道具を必要とせず、手もみで簡単に行えます。
- ・アスファルト色（黒）、セメント色（灰）の2色があります。
- ・1セットが4.8kg（2L）と少量であるため、材料の無駄がありません。

●部署：東北支店 技術部
●URL：http://www.maedaroad.co.jp/

●TEL：022-265-1151 ●FAX：022-267-6593
●営業時間：8:30～17:00

担当者：鈴木、佐々木

維持管理

技術番号 358
ブース番号 C-20
NETIS: HKK-110001-V

T&C 防食 — 塩害用 —

維持管理

技術番号 358
ブース番号 C-20

クリスタルコンクリート協会 東北支部



港湾構造物等、鉄筋コンクリートの塩害劣化を効果的に抑制する表面含浸工法 (ハイブリッドタイプ)

「T&C防食—塩害用—」は鉄筋コンクリート構造物の塩害に対する耐久性向上を主目的に開発された表面含浸工法です。一般的な表面含浸工法は撥水性を付与するシラン系、緻密化を図る珪酸塩系、いずれかの性能しか持ちませんが、本技術は珪酸塩系、シラン系双方の特徴を併せ持つハイブリッドタイプであり、遮塩性の飛躍的向上、海洋環境における施工性の他、高い安全性能を持つ工法です。

施工実績 平成24年度 県債23港災第12-A01号 女川港口防波堤災害復旧(その1)工事

●部署: 街大坊建設
●URL: <http://nikko-cca.com>

●TEL: 0179-32-3580 ●FAX: 0179-32-3582
●営業時間: 9:00~17:00

担当者: 大坊幸吉

技術番号 359
ブース番号 C-20
NETIS: QS-120001-A

テリオスコート美装防汚工法

維持管理

技術番号 359
ブース番号 C-20

クリスタルコンクリート協会 東北支部



環境にやさしい無機材料による防汚塗装

汚染環境に曝される土木・建築構造物表面(コンクリート・タイル等)に対し、環境にやさしい無機材料による塗装で、美装・防汚対策を施す技術で、無色透明から着色まで可能です。汚れが付着し難く、付着しても容易に除去でき、美装・防汚効果及び光沢保持性能が長期間維持できることから、LCC低減効果が期待できます。

施工実績 平成24年度 福島西地区橋梁補修工事

●部署: 街大坊建設
●URL: <http://nikko-cca.com>

●TEL: 0179-32-3580 ●FAX: 0179-32-3582
●営業時間: 9:00~17:00

担当者: 大坊幸吉

技術番号 360
ブース番号 C-20

クリスタルCP工法

維持管理

技術番号 360
ブース番号 C-20

クリスタルコンクリート協会 東北支部



農業用水利施設の長寿命化・維持補修工法

既存コンクリートに無機反応型改質材を含浸させ、表層を強化し、次に付着性の高い薄付仕上げモルタルで表面の不陸調整を行うことで、水路断面積を減らさずに粗度係数を回復します。更に無機質反応型改質材とシリコンを主成分とした撥水材を上塗りする塗布型補修工法です。現場状況によっては、断面修復材の変更もでき、2軸、3軸ビニロンメッシュ・ガラス繊維シート敷設補強も可能です。

●部署: 街大坊建設
●URL: <http://nikko-cca.com>

●TEL: 0179-32-3580 ●FAX: 0179-32-3582
●営業時間: 9:00~17:00

担当者: 大坊幸吉

技術番号 361
ブース番号 C-21

サーモコントロール可能な高反射塗料

維持管理

技術番号 361
ブース番号 C-21

東北防水改修工事協同組合
田島ルーフィング株式会社



屋上防水層と躯体の耐久性を向上させる各種防水材専用高反射塗料

屋上に降り注ぐ太陽光は熱エネルギーに変換され、屋上防水層と建物の躯体に蓄熱されます。この蓄熱により、防水層と躯体が熱劣化して経年劣化が促進されます。防水層のトップコートに太陽光の中でも特に温熱効果の高い近赤外線を50%以上の高い率で反射させる高反射塗料とすることで、防水層及び躯体の温度上昇を防ぎ、防水層と躯体の耐久性を向上させることができます。また断熱工法と組み合わせることで住環境の維持や省エネ化を図りながら、防水層と躯体の耐久性の向上を実現できる各種防水層と良好な接着性を有する高反射塗料をご紹介します。

施工実績 官公庁・民間物件を問わず、全国で多数の採用実績あり

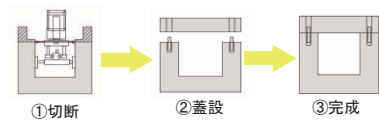
●部署: 東北防水改修工事協同組合
●URL: <http://www.tohoku-bousui.com/>

●TEL: 022-261-3628 ●FAX: 022-225-1567
●営業時間: 9:00~17:30

担当者: 高田敦史

W²R W²R工法協会 北海道・東北支部

歩道のバリアフリー化を迅速化するための既設側溝工事の新兵器とメンテナンスフリーのBF側溝蓋。



本技術は、市街地などの歩道部乗入箇所などの既設側溝蓋の破損箇所や歩道面のバリアフリー化に伴って生じる側溝天端の切り下げ箇所において、W²Rカッターで既設側溝の側壁を内側より所定の高さに切断した後、W²R側溝蓋を設置して側溝のリニューアルを図る工法です。既設歩道や民地、周辺住民に対して影響が非常に少ない、環境に大変優しい新工法です。

施工実績 宮城県石巻市国道108号弧継交差点改良工事（蛇田字下中埠～弧）
国道48号線仙台西地区歩道工事（白沢工区）
山形県新庄戸沢線道路維持工事

●部署：日本興業(株)東日本支店仙台事務所
●URL：http://www.w2r-jp.com/

●TEL：022-384-3320 ●FAX：022-383-6470
●営業時間：9:00～18:00

担当者：三輪武志、前田隆文、川村正人

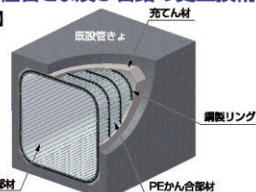
技術番号 **363** ブース番号 **C-23** NETIS: KK-080018-A **パルテム・フローリング工法**

パルテム パルテム技術協会 東北支部

あらゆる管きょに応じた強度設計が可能で、勾配調整、曲り管を含めてあらゆる断面形状に対応する工法です。

小・中口径管きょ及び管路の更生技術

【製管工法】
【複合管】



パルテム・フローリング工法 更生管の構造図

パルテム・フローリング工法は既設管きょ及び管路内で組立てた鋼製リングに高密度ポリエチレン製のかん合部材と表面部材を組み込み既設管きょ及び管路と部材との間（隙間）に専用充てん材を充てんすることにより既設管きょ及び管路を更新する更生工法です。更生管は管きょ及び管路と更生材が一体となった複合管工法です。また、オーダーメイドの強度設計と『管きょ更生工法における設計・施工管理ガイドライン（案）』に沿った設計が可能となっております。

施工実績 30.2km（平成23年3月現在）

●部署：パルテム技術協会事務局（技術部）、東北支部事務局
●FAX：03-3242-2160（技術部）

●TEL：03-3242-2155（技術部）、022-212-1807（東北支部事務局）
●URL：http://paltem.jp/ ●営業時間：8:45～17:45

担当者：山河、天野（技術部）、佐藤（東北支部事務局）

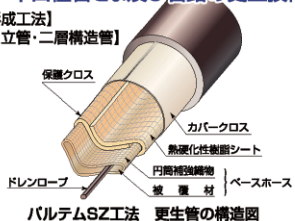
技術番号 **364** ブース番号 **C-23** NETIS: SK-000010-A **パルテムSZ工法**

パルテム パルテム技術協会 東北支部

地盤変位に伴う既設管への追従性を有した自立管更生工法。また、二層構造管にも対応可としています。

小・中口径管きょ及び管路の更生技術

【形成工法】
【自立管・二層構造管】



パルテムSZ工法 更生管の構造図

パルテムSZ工法は、マンホールを利用して既設管きょ内にSZライナーを引き込み空気と蒸気でSZライナーを拡張・加熱して既設管きょ内に新しいFRP管（SZパイプ）を形成する更生工法です。管きょ内に形成されたSZパイプは、地盤変位に伴う既設管への追従性を有し東日本大震災後の追跡調査でも異状は認められませんでした。また、優れた耐久性と欠損部にも対応する『管きょ更生工法における設計・施工管理ガイドライン（案）』に準拠した環境にやさしく、短時間施工を可能とした更生工法です。

施工実績 334.1km（平成23年3月現在）

●部署：パルテム技術協会事務局（技術部）、東北支部事務局
●FAX：03-3242-2160（技術部）

●TEL：03-3242-2155（技術部）、022-212-1807（東北支部事務局）
●URL：http://paltem.jp/ ●営業時間：8:45～17:45

担当者：山河、天野（技術部）、佐藤（東北支部事務局）

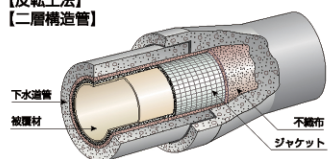
技術番号 **365** ブース番号 **C-23** **ホースライニング工法**

パルテム パルテム技術協会 東北支部

日本が生み育てた管更生技術として、過去の地震災害にも問題なく近年は農業用水管路へも展開しています。

小・中口径管きょ及び管路の更生技術

【反転工法】
【二層構造管】



ホースライニング工法 更生管の構造図

路内で加圧状態のまま熱硬化性樹脂を加熱硬化させることで、既設管きょ及び管路内に新しくパイプを形成する長尺の管路により強みを発揮する更生工法です。近年は高強度及び高耐圧のシールホースの開発を進めて農業用水管路への普及展開を図っています。また、過去の地震災害後の追跡調査で異状の無いことも確認されております。

施工実績 396.4km（平成23年3月現在）

●部署：パルテム技術協会事務局（技術部）、東北支部事務局
●FAX：03-3242-2160（技術部）

●TEL：03-3242-2155（技術部）、022-212-1807（東北支部事務局）
●URL：http://paltem.jp/ ●営業時間：8:45～17:45

担当者：山河、天野（技術部）、佐藤（東北支部事務局）

阿南電機株式会社



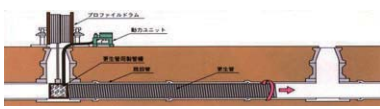
道路構造物・配管等プラント設備の予防保全・事後保全用スーパー補修材!
(NETIS 平成22年度 近畿地方整備局 活用促進技術)

紫外線硬化型ポリエステル樹脂製FRPシート(ウルトラパッチ)は、紫外線に触れることにより短期間で硬化し、強性に接着しながら強度を増していく材料です。本製品は、施工性、耐熱性、環境性に優れ、紫外線に接する初期橋梁の著しく腐食が激しい各重要部位に新設既設問わずご使用頂いている材料です。特に耐水性に優れ、ウルトラパッチを貼付することにより、耐圧1.2Mpaと高い密閉性能を発揮でき、3種ケレンで10年以上の防食効果の実績があります。また、環境にもやさしく水道用資機材の表面被覆材としても適合しております。

施工実績	国土交通省	仙台河川国道事務所	古川管内橋梁補修工事(上古川横断歩道橋補修)
	国土交通省	能代河川国道事務所	ニッ井地区橋梁補修工事(パイルベント橋脚補修)
	国土交通省	福島河川国道事務所	福島国道維持補修工事(山崎横断歩道橋・黒岩横断歩道橋)
	国土交通省	三陸国道事務所	宮古管内歩道工事(左原横断歩道橋)
	国土交通省	山形河川国道事務所	尾花沢地区歩道施設改良工事(排水管)
	国土交通省	福島河川国道事務所	青森河川国道事務所管内維持補修工事(横断歩道橋)
	国土交通省	酒田河川国道事務所	酒田河川国道事務所管内橋梁補修工事(トラス橋横桁・縦桁)
	国土交通省	秋田河川国道事務所	和庄大橋側道橋梁塗装工事(アッキプレート)
	国土交通省	秋田河川国道事務所	鹿角2号スノーシート補修工事(部部)
	秋田県	鹿角地域振興局	平成22年度鷹巣川橋梁補修工事(デッキプレート)
	山形県	村山総合支庁	国道280号交付金(改善管防工工事)(排水管)
	青森県	奥津軽地域振興局	道路維持工事(照明柱)
	岩手県	南津軽局	大河原土木維持(栞田4件 高欄補修)
	宮城県	大河原土木事務所	道橋補修(地特)工事(橋梁補修)
	福島県	相次建設事務所	五輪歩道橋補修
	福島県	宮城野区	
	仙台市	その他各自治体	

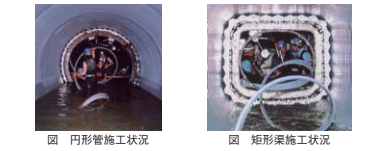
●部署: 阿南電機株式会社 東京支店 インフラエンジニアリング部 ●TEL: 03-3514-2701
●FAX: 03-3514-2705 ●URL: <http://www.anandenki.co.jp> ●営業時間: 9:00~17:30 担当者: 長尾 剛

日本SPR工法協会 東北支部



中・大口径の老朽化した管路を新管以上の強度に更生。
非開削で通水しながら施工が可能。

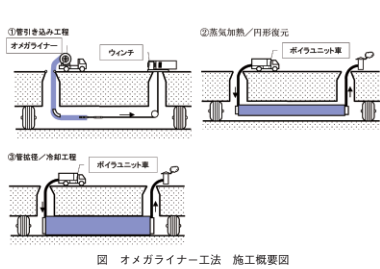
SPR工法は、既設管路内に硬質塩化ビニル材をスパイラル状に嵌合しながら製管します。つぎに、既設管と更生管(製管した管)の管隙に特殊裏込め材を充填して、既設管路と一体化した強固な複合管として更生する工法です。



施工実績 東北地方整備局、県流域下水道事務所、市町村上下水道、東北農政局、県農林事務所、東北電力、等

●部署: 日本SPR工法協会 本部/日本SPR工法協会 東北支部 ●TEL: 日本SPR工法協会 本部 03-5209-0130/日本SPR工法協会 東北支部 022-279-5683
●FAX: 022-279-5683 ●URL: <http://www.spr.gr.jp/> ●営業時間: 9:00~18:00 担当者: 日本SPR工法協会 東北支部 三浦利紀、渡辺裕之、後藤鉄夫、伊東史郎

日本SPR工法協会 東北支部



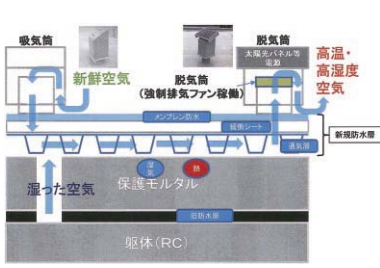
小口径の老朽化した管路を新生塩ビ管路に更生。
形状記憶塩ビ管を蒸気で円形復元。

オメガライナー工法は、予め工場で断面をΩ(オメガ)状に折り畳んだ硬質塩化ビニルパイプを既設管のマンホールからウインチで引き込みます。その後、管端部に栓をつけ、蒸気を供給し内面からパイプを加熱し、円形に復元させます。さらに、圧縮空気にて拡径させ、既設管に密着させたまま冷却させて更生します。

施工実績 東北地方整備局、県流域下水道事務所、市町村上下水道、東北農政局、県農林事務所、等

●部署: 日本SPR工法協会 本部/日本SPR工法協会 東北支部 ●TEL: 日本SPR工法協会 本部 03-5209-0130/日本SPR工法協会 東北支部 022-279-5683
●FAX: 022-279-5683 ●URL: <http://www.spr.gr.jp/> ●営業時間: 9:00~18:00 担当者: 日本SPR工法協会 東北支部 三浦利紀、渡辺裕之、後藤鉄夫、伊東史郎

JCR_{R&D} 日本防水工法開発協議会



屋上防水層内、躯体の湿気・結露・輻射熱を取り、
建物の長寿命化と省エネに貢献できる技術。

この技術は、防水層内に空気の流れ性の高い特殊構造通気層を設け、強制換気ファン付脱気筒で脱気し、吸気筒から新鮮な空気を送り込んで、防水層内の湿気・結露・熱を除去する機能がある。そのため防水シート、断熱材、躯体、構造部材の劣化防止、躯体温度低下による空調費の削減が期待できる。

●部署: 株式会社アイ・レック 開発担当 ●TEL: 028-613-1066 ●FAX: 028-613-1067
●URL: <http://www.i-rec.co.jp/> ●営業時間: 8:30~17:30 担当者: 池村喜夫

維持管理

技術番号
370

ブース番号
C-26

排水管凍結防止用筒型ヒーター「ほあかんSG」

維持管理

技術番号
370

ブース番号
C-26

JCW_{R&D} 日本防水工法開発協議会



わずかな電力で壁樋の凍結を防ぐことができる 画期的なヒーター「ほあかん」がさらにパワーアップ。

「ほあかん」は、従来型（ドレインから排水枦まで挿入するひも状のヒーター）に比べ、排水管の下部に1箇所取り付けただけで、凍結を防止することができる圧倒的な省エネ商品であり、東北地方を中心に販路を拡大しております。今までの屋上の電気配線が1階の外部回線で済み、面倒な排水管内挿入作業も必要ありませんので作業性にも優れます。

さらにパワーアップした「ほあかんSG」は熱伝導方式と遠赤外線効果を利用して、電力量を変えずに凍結防止能力をアップさせることができ、北海道やロシアにおいても実証実験済みの商品です。

販売実績 秋田県1253台 青森県359台 岩手県271台 山形県278台 宮城県193台
福島64台 長野県77台 北海道22台

●部署：株式会社ヨシダニー 開発部門
●URL：http://www.y-anny.jp/

●TEL：018-864-6961
●営業時間：8:30～17:30

●FAX：018-864-6992

担当者：吉田真廣、柴田久寿

技術番号
371

ブース番号
C-26

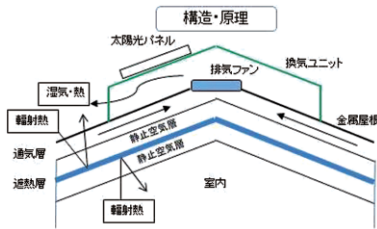
戸建住宅用屋根・壁遮熱・通気システム

維持管理

技術番号
371

ブース番号
C-26

JCW_{R&D} 日本防水工法開発協議会



戸建住宅の屋根・壁内の輻射熱を制御し、 湿気、熱を取って、建物の長寿命化と省エネに貢献する技術。

戸建住宅の屋根・壁内に2層遮熱アルミシートを静止空気層で挟んで設置、さらに金属屋根下に空気流動性の高い通気材を施工して、強制排気ファン付換気装置で通気材内に新鮮な空気を循環させるシステム。これにより、室内外からの輻射熱の移動を制御し、屋根・壁内の湿気、結露、熱を取ることで、構造体、断熱材等の劣化を防止して、建物の長寿命化と空調費の削減が期待できる。屋根・壁内は夏は70℃前後に達し、冬は結露が発生する。特に高気密、高断熱住宅に潜む湿気と熱を取り、輻射熱をコントロールする方法として最適な技術。

●部署：クボタ金属(株) 住宅担当
●URL：http://kubokin.jp/

●TEL：0276-63-2765
●営業時間：8:30～17:30

●FAX：0276-63-6998

担当者：大塚 睦、多田繁夫

技術番号
372

ブース番号
C-27

斜角門形カルバート

維持管理

技術番号
372

ブース番号
C-27

斜角門形カルバート工法研究会



かぶせるだけの小規模橋梁架け替え工法

橋梁の長寿命化修繕計画に基づき点検・補修・架け替えが求められる場所は全国で急増しています。公共工事において、橋梁の架け替えや新設、道路改良の道路拡幅、交通安全施設等整備の歩道設置があります。これらの現場で、斜角門形カルバートが全国で注目を集めています。斜角門形カルバートは、通常の施工現場であれば20分で1個のペースでの敷設が可能です。スピード工法による工期の大幅な短縮は、CO₂の排出の削減に繋がり環境負荷の低減にも貢献します。水路と道路の交差角は60°から90°まで自由に設定できます。道路設計時には用地を有効に活用でき、横断部を門形にした場合、既設水路を撤去せずに工事が可能で、水換えや支保工も不要となります。

施工実績 国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所 仙台湾南部海岸 深沼北工区北部第3復旧工事など 東北地区 74件

●部署：共和コンクリート工業株式会社 東北営業部
●URL：http://syakaku-mongata.com/

●TEL：022-221-2387
●営業時間：9:00～17:30

●FAX：022-224-8649

担当者：大野 剛

技術番号
373

ブース番号
C-28

EX工法

維持管理

技術番号
373

ブース番号
C-28

EX・ダンビー協会 東北支部

(社)日本下水道協会Ⅱ類資機材認定の地震に強い更生工法

EX工法は、下水道管材として長年実績のある硬質塩化ビニル樹脂性のパイプを蒸気と熱風により加熱・軟化させ、人孔より既設管内に引き込み、パイプ内の蒸気圧を徐々に加圧することでパイプを拡径させ既設管に密着させる。更生されたパイプは継目の無い管路を形成し、地盤変動や地震などによる既設管変位への追従性を有し、管路の耐震性を向上させる。

施工実績 5件 350.0m

●部署：株式会社大防防水建設社 東京支店 PM工事部
●URL：http://www.ex-danby.jp

●TEL：047-433-1318
●営業時間：8:30～17:30

●FAX：047-433-1319

担当者：三浦啓介

維持管理

EX・ダンビー協会 東北支部 老朽化した大口径管路に更生された管路は優れた耐震性を発揮する。

ダンビー工法は、大口径管路を非開削で効率的に更生する工法である。既設管きょ内面上部にスパーサーを設置する。その後、硬質塩化ビニル製の帯板（ストリップ）をマンホールから既設管きょ内に送込み、管きょ内面にスパイラル状に巻き立てる。隣り合うストリップ間を接合用嵌合部材（ジョイナー）で嵌合し、連続した管体（ストリップ管）を形成する。ストリップ管と既設管きょとの空隙に充填材を注入することで、既設管きょと更生部材とが一体となった更生管となり、高い強度と水密性を発揮する。更生管は優れた耐震性を発揮する。

施工実績 7件 560.0m

●部署：(株)大阪防水建設社 東京支店 PM工事部 ●TEL：047-433-1318 ●FAX：047-433-1319
●URL：http://www.ex-danby.jp ●営業時間：8:30～17:30

担当者：三浦啓介

循環式エコクリーンブラスト研究会 素地調整時の産業廃棄物発生量を1/40に削減するブラスト工法



Rc-I 塗装系等で現場ブラストを行う際に、従来は塗膜片・ケレンダストだけでなく使用した研削材も全て産業廃棄物として処理されていました。循環式エコクリーンブラスト工法では研削材を回収・再利用することにより、塗膜片・ケレンダストのみを産業廃棄物として処理するため、産業廃棄物の発生量を1/40程に削減できます。展示ブース内ではブラストシステムや施工中の様子などを模型や動画を用いて紹介します。

施工実績 【岩手河川国道】竜川地区橋梁補修工事 【山形河川国道】山形管内橋梁補修工事 【福島河川国道】油井高架橋外塗装工事、浅川橋他塗装工事、弁天橋（下り線）塗装工事 【郡山国道】藤大橋他塗装工事、釈迦堂川橋塗装工事 など

●部署：株式会社 渡辺塗装工業 工事部 ●TEL：0246-38-6661 ●FAX：0246-38-6662
●URL：http://watanabe-ci.com ●営業時間：8:00～17:00

担当者：渡辺勇樹、佐々木文治

株式会社 NIPPO

アスファルト舗装の効率的な維持管理支援技術



限られた予算の中で効率的に中長期的な舗装の維持管理が行えるように支援する技術です。測定・評価から、計画・立案、補修まで、中長期的な舗装維持管理サイクルの確立をお手伝いします。幹線道路を対象とした詳細評価だけでなく、生活道路では簡易評価をし、補修工法の提案まで対応可能です。

- 特徴
- ・舗装の劣化を予測し適宜補修を行うことにより、中長期的に最小費用での管理が可能
 - ・豊富な材料・工法の中から最適な補修工法を選定
 - ・生活道路向けに破損状態に応じた補修工法をカタログから選定
 - ・路面の破損状況はパソコン上の映像により確認可能
 - ・データベースは市販汎用ソフトで運用可能

施工実績 地方自治体管理道路、工場等の構内道路、民間有料道路 等

●部署：(株)NIPPO 東北支店 ●TEL：022-262-1511 ●FAX：022-261-1721
●URL：http://www.nippo-c.co.jp/ ●営業時間：8:30～17:20

担当者：山田和弘

株式会社 NIPPO

加熱アスファルト混合物による経済的な舗装補修工法



ニッポカーペットは、大型車交通量が比較的小さい道路の路面性状回復を目的として、既設路面を加熱アスファルト混合物でリフレッシュする工法です。乳剤を同時散布しながら施工するため、接着性が損なわれず、また薄層施工であることから大がかりな切削を必要としません。従来の薄層オーバーレイに匹敵する耐久性とチップシールなどの表面処理工法に劣らぬ経済性を兼ね備えています。

- ニーズ
- ・構造的損傷が少なく、舗装の延命化を図りたい。
 - ・すべり抵抗性を回復し、走行車両の安全性を高めたい。
 - ・荒れた舗装路面をリフレッシュしたい。

施工実績 山形県山形市、山形県上山市

●部署：(株)NIPPO 東北支店 ●TEL：022-262-1511 ●FAX：022-261-1721
●URL：http://www.nippo-c.co.jp/ ●営業時間：8:30～17:20

担当者：山田和弘

技術番号
378

ブース番号
C-30

NETIS: KT-010135

スマートオーバーレイ工法

維持管理

技術番号
378

ブース番号
C-30

株式会社 NIPPO

低騒音型 床版上面増厚工法



スマートオーバーレイ工法は、工事騒音や規制時間が問題となる中小橋のコンクリート床版を補修・補強する工法です。大型クレーンや走行用レールが不要な「低騒音コンパクトフィニッシャ」を使用することにより、規制時間の短縮、機動性や安全性の向上が図られます。増厚部分は、コンクリート床版上面の劣化した部分を除去し、鋼繊維補強コンクリートを打ち足して新旧コンクリートを一体化させます。傷んだコンクリート床版を補修・補強することにより、耐久性を向上させます。床版打替工法やプレキャスト床版取換工法と比較して経済性に優れています。

施工実績 青森県三戸町

●部署：(株)NIPPO 東北支店
●URL：http://www.nippo-c.co.jp/

●TEL：022-262-1511
●営業時間：8:30～17:20

●FAX：022-261-1721

担当者：山田和弘

技術番号
379

ブース番号
C-31

小規模空洞充填材 フィルコンライトAll in Oneプレミクス

維持管理

技術番号
379

ブース番号
C-31

住友大阪セメント株式会社

**「水と混ぜるだけ」の業界初！簡単エアモルタル
発泡機や特別なプラントは一切不要です。**



フィルコンライト All in One プレミクスは、専用プラントを使用せず、水と練り混ぜるだけの簡単エアモルタルです。1日の施工量が10㎡以下程度の点在する小規模な空洞充填に最適な材料です。湿潤密度が0.6程度と軽量で地山程度の圧縮強度に設計されており、杭に付着して発する死荷重や支持地盤への負担を軽減することができます。

施工実績 東北地方整備局 仙台東管内維持補修工事
東北地方整備局 いわき北部地区6号維持補修工事
NEXCO 東日本 東北自動車道 福島管内(上り線) 舗装災害復旧工事
NEXCO 東日本 磐城自動車道 郡山管内(上り線) 舗装災害復旧工事
NEXCO 東日本 古川管内舗装災害復旧工事
NEXCO 東日本 山形自動車道 村田～笹谷間舗装補修工事
NEXCO 東日本 東北中央自動車道 山形管内舗装災害復旧工事

●部署：住友大阪セメント株式会社 東北支店 建材グループ
●FAX：022-266-2516 ●URL：http://29049.jp

●TEL：022-225-5251
●営業時間：9:00～17:45

担当者：大場、中埜、石川、石井

技術番号
380

ブース番号
C-31

水中対応型・小規模空洞充填材 フィルコンライトアクア

維持管理

技術番号
380

ブース番号
C-31

住友大阪セメント株式会社

**「水と混ぜられない」簡単水中充填材
強力な水中不分離性で滞留水に希釈されずレベルを維持します。
海水中への充填も可能です。**



フィルコンライトアクアは、水と練り混ぜるだけの水中対応充填材です。独特なグリズ状の材料で強力な水中不分離性を持ち、滞留水や弱い水流のある空洞への置換型充填に最適な上、海水中への充填も可能です。1日の施工量が10㎡以下程度の点在する小規模空洞充填で「滞留水」が懸念される空洞充填に最適です。湿潤密度は土とほぼ同等の1.5程度、圧縮強度は上層路盤に適用可能な3N/mm²以上に設計しており、路盤も同時に陥没した可能性のある箇所にも適用できます。

●部署：住友大阪セメント株式会社 東北支店 建材グループ
●FAX：022-266-2516 ●URL：http://29049.jp

●TEL：022-225-5251
●営業時間：9:00～17:45

担当者：大場、中埜、石川、石井

技術番号
381

ブース番号
C-31

無機系注入式 セメフォースアンカー

維持管理

技術番号
381

ブース番号
C-31

住友大阪セメント株式会社

**世界初！カートリッジ容器を用いた、無機系注入式アンカーです。
カプセルタイプで使用できなかった部位の施工も可能です。**



世界初、無機系注入式アンカー「セメフォースアンカー」は、特殊セメントを主原料に使用しており、硬化後は躯体コンクリートと同質になります。セメント系のため、挙動や不燃性など、無機系の特長が最大限発揮されます。従来の接着系アンカーと同等の付着力を持ち、乾燥・湿潤・水中のあらゆる施工環境に対応できます。コンクリート同等の耐熱性能が期待でき、またVOCガス、臭いの発生がありません。毒物が含まれていないため保存保管が容易です。

施工実績 NEXCO 東日本 山形自動車道 鶴岡管内維持修繕作業トンネル内施設清掃他補修
福島県 国道改築工事(新小川跨線橋)
福島県 福島第一原発場内補強工事

●部署：住友大阪セメント株式会社 東北支店 建材グループ
●FAX：022-266-2516 ●URL：http://29049.jp

●TEL：022-225-5251
●営業時間：9:00～17:45

担当者：大場、中埜、石川、石井

維持管理

技術番号
382ブース番号
C-32

NETIS: HK-110003-A

薄層オーバーレイ ヒートスティック工法

維持管理

技術番号
382ブース番号
C-32**鹿島道路**

施工状況とスカリファイヤの作動状況

**タックコート不要の、ヒータ車とアスファルトフィニッシャによる薄層オーバーレイ工法**

路上表層再生工法用のロードヒータ車を用い、路面を加熱してスカリファイヤによりかきほぐした後に薄層オーバーレイする工法です。◆熱風循環式ヒータのため、直火式ヒータに比べ既設舗装の熱劣化を抑制します。◆既設路面を加熱してスカリファイヤでかきほぐし、新規アスファルト混合物を同時に輻圧するため、タックコートを必要とせずに混合物を一体化します。◆新規アスファルト混合物は、最大粒径5mmの薄層用特殊アスファルト混合物の使用を原則とします。◆適用は、埋設工事復旧後の段差解消、パッチング跡の段差解消、軽微なひび割れの解消、平坦性の改善などが必要な箇所とし、主に、美観と走行感の改善を目的とします。

施工実績 岩手県北上市下江釣子、宮城県亶理郡山元町、山形県西置賜郡飯豊町

●部署：鹿島道路株式会社 北日本支店 営業部
●URL：http://www.kajimaro.co.jp

●TEL：022-216-8501
●営業時間：8:30～17:15

●FAX：022-216-8508

担当者：稲辺、橋元

技術番号
383ブース番号
C-33

NETIS: QS-120010-A

画像によるトンネル覆工の点検管理システム

維持管理

技術番号
383ブース番号
C-33

西日本高速道路エンジニアリング九州株式会社

**高速走行で撮影したトンネル覆工画像より損傷を凶化し評価・診断資料を提供するシステムです**

走行車両の交通に影響を与えない高速走行でトンネル覆工コンクリートを撮影して、得られた覆工画像よりひび割れ等の損傷図を作成し、トンネル点検に活用するシステムです。また、覆工面の健全度を評価する資料になると共に、データベースとして構築することで、ひび割れ等の経年変化や分析も可能です。

- ・最高撮影走行速度 80 km/h
- ・鮮明なカラー画像を提供
- ・ひび割れ幅の判別精度 0.2 mm程度

●部署：土木事業本部 調査設計第二部 トンネル技術課
●URL：http://www.w-e-kyushu.co.jp/

●TEL：092-771-1436
●営業時間：8:45～17:25

●FAX：092-735-4378

担当者：福島剛、石野良一、谷口徹也、篠原知則

技術番号
384ブース番号
C-33**eQシート (改質アスファルト系防草シート)**

維持管理

技術番号
384ブース番号
C-33

西日本高速道路エンジニアリング九州株式会社

**厚さ3ミリの改質アスファルト系シートを使用した高性能・高品質防草シートです**

貫通抵抗性及び風等に対する引き裂き強度に加え、遮光性、遮水性、耐久性に優れ、道路のり面などの植物繁茂防止効果が非常に高く、更に飛来種子の発芽も抑制することにより、道路回りの景観を守り、草刈り等のメンテナンス費用の節減に大きく寄与する優れた製品です。

●部署：事業開発部 事業開発課
●URL：http://www.w-e-kyushu.co.jp/

●TEL：092-771-1414
●営業時間：8:45～17:25

●FAX：092-771-6882

担当者：肥後雅一、和泉敏郎

技術番号
385ブース番号
C-33**CCTVカメラ調整ツール (微調整機能付カメラ架台)**

維持管理

技術番号
385ブース番号
C-33

西日本高速道路エンジニアリング九州株式会社



CCTVカメラ調整ツール オプション：LIVE・基本画像比較ツール

監視カメラの保守・メンテナンスの調整時における作業効率がアップします

トンネル等のCCTV設備のカメラ画像監視は、道路監視センターにて24時間体制で監視されており、交通流の状況を把握するものです。カメラの交換や更新時には、映像画角を既設カメラと同様に位置設定する必要があり、この調整が非常に難しく時間を費やしている状況です。本カメラ調整ツールを取り付けることでこれまで出来なかった上下左右の微調整が可能となり、調整時間が短縮できることで業務の効率化に繋がります。材質はSUS304製で、アタッチメントを交換することでメーカー各社に対応しています。(特許出願中)

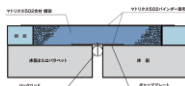
●部署：施設事業本部 施設工事部 施設工務課
●URL：http://www.w-e-kyushu.co.jp/

●TEL：092-771-1452
●営業時間：8:45～17:25

●FAX：092-771-6883

担当者：米村 正

西日本高速道路メンテナンス九州株式会社



防水性・耐久性・施工性に優れたマトリクス502合材を使用した埋設ジョイント

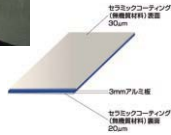
MMジョイントは付着性・伸縮性に非常に優れたマトリクス502合材を使用する事でジョイント部の防水機能を飛躍的に向上させる埋設型ジョイントです。これまでにない高い防水性と優れた耐久性により、漏水による橋桁端部の損傷が防げるので、橋梁全体の耐久性につながり、LCCの低減になります。また、従来のものに比べ施工が容易なため、作業時間を短縮できます。

【主要材料】マトリクス502合材 (バインダーと完全乾燥骨材を加熱混合)
 【適用範囲】伸縮量：40mm以下
 遊間量：75mm以下・施工幅：標準500mm (400~600mm)・施工厚：標準75mm (50~150mm)

施工実績 高速道路：450m
 一般道：18m

●部署：工務営業本部 技術営業部 ●TEL：092-716-3981 ●FAX：092-716-4020 担当者：馬淵勝美、高野勝弘、久松 実
 ●URL：http://info@w-m-kyushu.co.jp ●営業時間：8:30~17:30

西日本高速道路メンテナンス九州株式会社



リサイクルを可能にした環境にやさしい、トンネル内装板

従来のトンネル内装板は石綿板であり、交通事故等で破損した場合、飛散し回収作業に時間を要し廃材は産業廃棄物処理となっています。エバーパネルは基盤にアルミ板を使用しているため、事故等の際に飛散がなく、破損後は廃棄物処分することなく再資源へのリサイクルを可能にした環境に優しいエコ製品です。セラミックコーティング (無機質材料) しているため長期間の光沢が持続し、清掃後の輝度回復に優れています。材料がアルミ板とセラミックコーティングであるため、耐火性にも優れ、また傷に強く耐久性にも優れています。

【主要材質】セラミックコーティング・アルミ板

施工実績 40枚

●部署：工務営業本部 技術営業部 ●TEL：092-716-3981 ●FAX：092-716-4020 担当者：馬淵勝美、高野勝弘、久松 実
 ●URL：http://info@w-m-kyushu.co.jp ●営業時間：8:30~17:30

西日本高速道路メンテナンス九州株式会社



トンネル内装板の落下を未然に防止する

トンネル内装板の胴縁等の下地鋼材は、厳しい環境下で腐食が進行し、放置すれば内装板が落下するリスクがあります。内装板補強金具を使用すると内装板を取り外すことなくコンクリート面に直接固定することができます。内装板の安全安心を確保出来ます。

- ・部分的に腐食した下地鋼材の代替機能として使用できます。
- ・作業効率が大幅に改善され、作業日数が削減できます。
- ・施工数量が少なくても対応できます。
- ・ボルトナットにゆるみ止めスプリングを取付けています。

仕様：上下留金具 SUS304 t2.0 × 200 × 105
 中間留金具 SUS304 t2.0 × 140 × 80
 MQスプリング SUS304

施工実績 高速道路：883基

●部署：工務営業本部 技術営業部 ●TEL：092-716-3981 ●FAX：092-716-4020 担当者：馬淵勝美、高野勝弘、久松 実
 ●URL：http://info@w-m-kyushu.co.jp ●営業時間：8:30~17:30

西日本高速道路メンテナンス九州株式会社



トンネル内距離標の視認性を向上させた標識

距離標表示面を互いに傾斜した構造であるため、道路利用者や道路管理者が見やすくなります。

耐久性についても車両の風圧が加わっても空気流は表示面を斜め方向に流れるので、風圧が軽減され車両通過時の風圧を受けにくい構造です。この為、往復動を受けにくく耐久性が向上します。

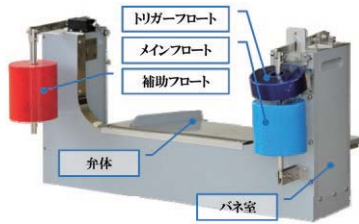
仕様：DGタイプ 超高輝度反射シート (広角プリズムレンズ型)
 EGPタイプ 普通反射シート (封入プリズム型)

●部署：工務営業本部 技術営業部 ●TEL：092-716-3981 ●FAX：092-716-4020 担当者：馬淵勝美、高野勝弘、久松 実
 ●URL：http://info@w-m-kyushu.co.jp ●営業時間：8:30~17:30

維持管理

NIPPON KOEI 日本工営株式会社
Challenging mind, Changing dynamics

自動洗浄装置による下水道管路洗浄技術 ～無動力洗浄マシン～



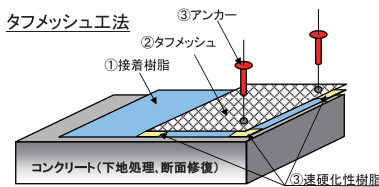
下水道の管きょにおいて、管路の勾配が不足する区間では管路内にゴミが堆積し、臭いが発生する原因となります。また、伏越人孔においてスカムが発生する場所でも、臭いの問題があります。下水道管路の自動洗浄装置を設置することで、ピーク流速を発生させ、掃流力によって堆積したゴミを流し、また、ゴミがたまらないようにすることができます。なお、本技術は東京都下水道サービス、管清工業株式会社、日本工営株式会社の特許技術です。

施工実績 東京都：3箇所、実証実験：1箇所

●部署：日本工営株式会社 仙台支店 上下水道グループ ●TEL：022-706-2636 ●FAX：022-268-7661
 ●URL：http://www.n-koei.co.jp/ ●営業時間：9:00～17:30 担当者：本多 学、石渡 泰、小澤 段、兒玉智久

鉄建建設株式会社
TEKKEN

コンクリート構造物のはく落対策技術



タフメッシュは、従来のFRP系シートと比較し、非常に薄く取り扱いの容易な製品となっています。これは、軽くて強いポリプロピレン繊維を主材とし、フィルム状に成型したものです。この製品は、コンクリート剥落防止に特化し、これに十分耐えうる機能を持たせることに主眼を置いたため、従来の材料に比較し、経済的に提供することが可能となりました。

施工実績 湯沢地区構造物補修工事（秋田自動車道湯沢IC橋）

●部署：東北支店 土木営業部 ●TEL：022-264-1323 ●FAX：022-263-3455
 ●URL：http://www.tekken.co.jp ●営業時間：8:30～17:15 担当者：佐藤、栗原

TAG 東拓工業(株)
トータク

橋梁 伸縮装置遊間部からの漏水を、橋下側から設置したポリエチレン製排水装置で集排水する工法



製品自体に大きな排水勾配を設けたポリエチレン製排水装置（樋構造）を伸縮装置下面に設置。伸縮装置からの漏水を装置で集水し、フレキシブル排水管で支承周辺の構造物を回避しながら迂回排水する工法。橋桁の腐食環境を改善できます。橋面上での作業はなく交通規制が不要で工期短縮が図れ、工事の安全性が高まります。

施工実績 国道47号線本合海橋、国道112号線村山大橋・志津橋・田代沢橋・火打石沢橋、国道13号雄勝川橋・湯の沢橋（国土交通省）、最上川橋（東日本高速道路）、他各橋梁補修工事にて採用実績あり。

●部署：東拓工業(株) 東北営業所 ●TEL：022-296-2551 ●FAX：022-296-2555
 ●URL：http://www.totaku.co.jp/ ●営業時間：9:00～17:45 担当者：和泉謙、岩坪聡

大成ロテック株式会社 東北支社

痛んだアスファルト舗装路面のリフレッシュ



チャージャータンク車で痛んだ既設路面を加熱・かきほぐし、厚さ20mm程度でオーバーレイすることで、パッチングや段差、老朽化で痛んだ既設路面をワンパスで新品の路面に改修できる簡易な維持工法です。

●部署：大成ロテック(株) 東北支社 技術室 ●TEL：022-222-6664 ●FAX：022-264-0642
 ●URL：http://www.taiseirotec.co.jp/ 担当者：山本、八木

維持管理

技術番号
394

ブース番号
C-39

NETIS : TH-040005-A等

樋門等構造物周辺等の空洞探査技術

維持管理

技術番号
394

ブース番号
C-39

川崎地質株式会社



鉄筋コンクリート下の最適な空洞探査技術！

自社開発した地中レーダ技術を用い、従来は困難とされた二重鉄筋コンクリート版の裏側の空洞を非破壊で探査します。その他調査に比べて格段に精度が高く、また連通試験のように複数の削工作業が不必要なため、既設樋門だけでなく他の鉄筋コンクリート構造物の空洞化点検に最適な技術です。また、数本の削工調査を加えることで、定量的な空洞評価が可能のため、最適な対策工の提案が可能です。

施工実績 「仙台管内路面下空洞緊急調査設計業務」(仙台河川国道事務所、H24年3月)
「吉田側格子帳護岸緊急調査設計業務」(北上川下流河川事務所、H23年10月)
「北上川上流小口径樋管調査設計業務」(岩手河川国道事務所、H22年2月)

●部署：事業本部保全・エネルギー部
●URL：http://www.kge.co.jp/

●TEL：03-5445-2080

●FAX：03-5445-2094

担当者：山田、吉田

技術番号
395

ブース番号
C-39

NETIS : SK-070009-A

SAAMシステム

維持管理

技術番号
395

ブース番号
C-39

川崎地質株式会社



アンカー緊張力の面的調査に！小型軽量リフトオフ試験専用ジャッキ

SAAMジャッキは、小型・軽量であるため、リフトオフ試験を実施するにあたり従来のセンターホール型ジャッキのようにクレーンでの搬入・撤去、大規模な足場の仮設、通行規制の必要がなく、迅速に数多くのアンカーに対してリフトオフ試験が実施できるため、効率的にアンカーのり面における緊張力の面的調査が可能です。地震・豪雨など想定外の外力によりアンカーが過緊張、破損した場合でも、SAAMシステムを用いれば適切かつ迅速に要対策範囲を把握できます。

施工実績 「長井ダム地すべりモニタリング業務」(長井ダム工事事務所、H23年3月)
「山形自動車道山形管理事務所管内アンカー調査業務」(東日本高速道路、H23年3月)

●部署：事業本部防災部
●URL：http://www.saam.jp

●TEL：03-5445-2080

●FAX：03-5445-2098

担当者：高梨

技術番号
396

ブース番号
C-39

NETIS : KT-090056-A

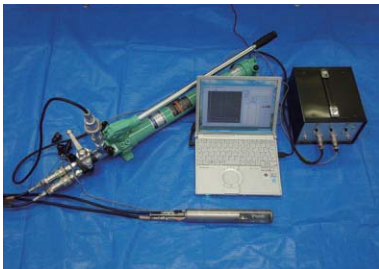
孔内局部載荷試験装置

維持管理

技術番号
396

ブース番号
C-39

川崎地質株式会社



コンクリート構造物の劣化深さを『深さ1cmごと』に測定できる、いままでにない全く新しい試験手法 GoTEN-tk

東北地方では、コンクリート構造物の凍害劣化による耐久性・使用性等の低下が懸念されます。構造物の長寿命化のためには、現状をできるだけ詳細に把握し、適切な対処をしていかなければなりません。孔内局部載荷試験はこれまでにない全く新しい試験手法であり、コンクリート構造物の劣化深さ(コンクリート強度)を詳細に把握することができる新技術です。最大のポイントは、劣化深さを深さ1cmごとに測定できることです。なお、試験は、小孔径(φ42mm)でコア削孔した孔内において実施するため、構造物への負担を軽減できます。また、コア試料を使う試験ではないため、劣化部位や過密配筋でコア採取が不可能な場合であっても測定できます。

●部署：事業本部保全・エネルギー部
●URL：http://www.kge.co.jp/

●TEL：03-5445-2080

●FAX：03-5445-2094

担当者：皿井

技術番号
397

ブース番号
C-40

NETIS : CG-120025-A

超薄膜スケルトンはく落防災コーティング

維持管理

技術番号
397

ブース番号
C-40

mbs 株式会社エムビーエス
パシフィックコンサルタンツ株式会社



水蒸気透過性と防水性を併せ持つ、プライマー不要な透明コンクリート表面保護・はく落防止工法

MBSクリアガード(透明コーティング材)とガラス繊維シートを組み合わせたコンクリートのはく落防止機能付き表面保護工法です。本工法の最大の特徴は、施工後もコンクリート表面が透けて見える「透明性」であり、且つ、「水蒸気透過性」を有する点です。「透明性」により、ひび割れ等のコンクリート表面の変状を目視確認でき、「水蒸気透過性」により、アルカリ骨材反応が懸念される場合でも、反応の抑制効果が期待できます。また、本工法はプライマーが不要であり、極めてシンプルな施工工程のため、工期の短縮化が図れることも大きな利点です。表面保護工・はく落防止工法の基本性能においても各種試験によりその性能が実証されています。

●部署：株式会社エムビーエス 本社営業部
●URL：http://www.homemakeup.co.jp

●TEL：0836-37-6585

●FAX：0836-37-6586

担当者：高木弘敏

●営業時間：9:00~18:00

維持管理

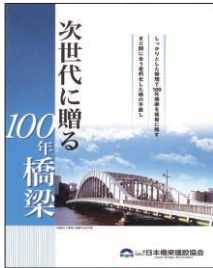
技術番号
398 ブース番号
C-41

次世代に贈る 100年橋梁

維持管理

技術番号
398 ブース番号
C-41

一般社団法人 **日本橋梁建設協会**
Japan Bridge Association



100年橋梁を目指した維持管理の技術

近年、鋼橋の長寿命化が注目され、各機関では、これまでの対処療法型から予防保全型へと維持管理を転換し、効率的な管理でコスト縮減を図り、安全性・信頼性の確保を目指している。橋建協は、長寿命化において重要な点検ポイントや留意点、対策等を提案し、専門技術者が鋼橋の長寿命化（100年橋梁）を支援していきます。

●部署：一般社団法人 日本橋梁建設協会 保全委員会
●URL：http://www.jasbc.or.jp/

●TEL：03-3507-5225
●営業時間：9:00～17:30

●FAX：03-3507-5235

担当者：星簇健二

技術番号
399 ブース番号
C-42

NETIS：CB-100025-A スーパーEpo（特殊エポキシAs混合物）

維持管理

技術番号
399 ブース番号
C-42

日本道路株式会社

特殊エポキシアスコン

～高い耐流動・たわみ追従性・小規模施工へも対応～



スーパーEpo（特殊エポキシAs混合物）は、石油アスファルトとエポキシ樹脂の複合バインダ（熱硬化性アスファルト）を用いたエポキシアスファルト混合物です。エポキシアスファルトはエポキシ樹脂の強靱性とアスファルトの持つ柔軟性を併せ持った特性をもち、配合特性を変化させ、網橋床版用の基層グース舗装の代替工法として、たわみ追従、耐水性に特化した①「スーパーEpoグース」と、耐流動、タイヤねじり据え切り抵抗性を強化し、半たわみ性舗装と同程度の耐久性を持つ②「スーパーEpoアスコン」の2工法をラインナップしています。

施工実績 製紙メーカー工場（福島） メーカー物流センター（郡山） 肥料メーカー工場（青森）

●部署：日本道路株 東北支店 営業部 技術営業課
●URL：http://www.nipponroad.co.jp/

●TEL：022-261-3121
●営業時間：8:30～17:30

●FAX：022-214-7941

担当者：永瀬一考、吉岡秀記

技術番号
400 ブース番号
C-42

NETIS：TH-990054-V アメニウレタン（改良型ウレタン樹脂充填凍結抑制舗装）

維持管理

技術番号
400 ブース番号
C-42

日本道路株式会社

～積雪・凍結路面への安全確保・視認性向上・注意喚起～



アメニウレタンは、TマックスS（多機能型砕石マスチック舗装）またはポーラスアスファルト舗装の空隙や凹凸に着氷防止効果のある特殊ウレタン樹脂を浸透・充填させた工法で、その雪氷路面上を車両が通過することにより路面の氷膜を破壊し、路面露出を促進させる物理系凍結抑制舗装工法です。消・融雪システムには消雪効果は及びませんが、雪氷のはく離、破碎により冬季間のスリップ事故を防止します。ウレタン樹脂のカラー化により、注意喚起、車線誘導も可能となります。

施工実績 尾花沢国道北地区維持補修工事（山形県最上郡最上町国道47号）平成24年度青森管内舗装補修工事（東北自動車道大罫トンネル）国道338号舗装新設工事（青森県下北郡白糠トンネル抗口）

●部署：日本道路株 東北支店 営業部 技術営業課
●URL：http://www.nipponroad.co.jp/

●TEL：022-261-3121
●営業時間：8:30～17:30

●FAX：022-214-7941

担当者：永瀬一考、吉岡秀記

技術番号
401 ブース番号
C-42

NETIS：TH-100011-A リフレッシュシールMixシリーズ

維持管理

技術番号
401 ブース番号
C-42

日本道路株式会社

薄層加熱アスファルト系表面処理工法

～薄く・早く・きれい・静かに路面を保護～



リフレッシュシールMixは、特殊改質剤を添加した最大粒径5mmの加熱アスファルト混合物を、既設路面に薄層で敷き均し、転圧する表面処理工法です。たわみ性、耐久性に優れるので、予防的な道路維持補修工法として舗装の延命化が図れます。リフレッシュシールMixは、交通量の少ない老朽化した路面をリフレッシュする通常タイプに加え、一般道、駐車場、交差点等、適用箇所の車両の交通条件により、バインダーや配合を工夫し、塑性変形抵抗性や据え切り抵抗性を強化したMix-Hの2工法を開発しています。

施工実績 弘前鎌ヶ沢線 舗装道維持修繕工事（青森県西津軽郡鎌ヶ沢町）町道大町西原線舗装修繕工事（山形県西村山郡朝日町）

●部署：日本道路株 東北支店 営業部 技術営業課
●URL：http://www.nipponroad.co.jp/

●TEL：022-261-3121
●営業時間：8:30～17:30

●FAX：022-214-7941

担当者：永瀬一考、吉岡秀記

技術番号
402

ブース番号
C-43

NETIS : HR-060021-V

ネプラス工法（側溝上部改修工法）

維持管理

技術番号
402

ブース番号
C-43

高橋土建株式会社（ネプラス工法研究会）



困難な場所で威力発揮！掘削の必要もなく即日交通開放可能な側溝上部改修工法「ネプラス工法」です。

ネプラス工法は周囲を掘削することなく側溝上部を改修することが可能です。そのため構造物が接近した箇所や埋設物がある場所でも容易に施工できます。即日交通開放も可能なので道路横断側溝や店舗等の乗入部の側溝でも規制時間を最小限に抑えることができます。ネプラス工法ではこのように施工困難な場所で威力を発揮する工法で全国各地の側溝改修工事で採用されています。

施工実績 東北地方整備局 L=522m、青森県（市町村含）L=316m、岩手県（市町村含）L=575m、秋田県（市町村含）L=1126m、宮城県（市町村含）L=1401m、福島県（市町村含）L=239m

●部署：ネプラス事業部
●URL：http://www.neprs.jp

●TEL：0254-21-5888
●営業時間：8:00～17:00

●FAX：0254-21-5777

担当者：高橋和義、金子 晃

技術番号
403

ブース番号
C-44

NETIS : HR-050026-V

「グレーチングストッパーSP」

維持管理

技術番号
403

ブース番号
C-44

丸運建設(株)



細目グレーチング対応の跳ね上がり防止金具 平成24年度推奨技術新技術活用システム検討会議（国土交通省）

「グレーチングストッパーSP」は、跳ね上がりや浮き上がり原因とする事故防止や道路の管理瑕疵対策等を目的に開発したフレキシブル固定の専用金具です。4タイプ（SP・SPミニ・SSP・SPM）を揃え適用範囲が広く、道路側溝、街渠樹、橋梁、高架の鑄鉄製排水樹、縁塊及び幅の狭い側溝等に掛かる細目・普通目グレーチングに対応可能です。従来技術に比較して簡単に取付け取外しができ、コスト縮減、廃材発生の抑制、交通規制時間の短縮等に寄与します。金具は全てステンレス製で、すぐれた防錆と強度・耐久性を有し、内蔵スプリングと専用治具により、ガタツキ騒音防止や盗難防止にも効果を発揮する安全・安心の製品です。

施工実績 国土省 東北地整 青森・岩手・秋田・能代・湯沢・仙台・山形・福島河川国道事務所、三陸・磐城・郡山国道・津軽ダム工事事務所、宮城・山形県、八戸・福島・郡山・南相馬市など多数

●部署：事業開発室
●URL：http://www.maruun.co.jp/gst

●TEL：025-245-4320
●営業時間：8:00～17:00

●FAX：025-245-4325

担当者：若杉裕司

技術番号
404

ブース番号
C-44

NETIS : HR-030035-V

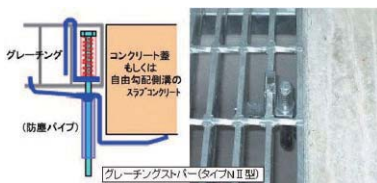
「グレーチングストッパー」

維持管理

技術番号
404

ブース番号
C-44

丸運建設(株)



グレーチングの跳ね上がり防止金具 設計比較対象技術

「グレーチングストッパー（NⅠ・NⅡ・NⅢ型）」は、通行車両によるグレーチングの跳ね上がりやゲリラ豪雨等による浮き上がり原因とする事故防止や道路の管理瑕疵対策等を目的に、種々の道路側溝や街渠樹の普通目グレーチングに対応した後付けの連結及び固定式の専用金具です。従来技術での対策（4点ボルト固定）は、既設の取壊し、廃材処理、受枠・蓋交換、コンクリ打設・養生等、時間と費用がかかるのに対し、専用金具は、短時間の施工により固定が可能で、グレーチングの再利用、廃材の抑制、コスト縮減や交通規制時間の短縮等に寄与します。また、盗難抑制対策としても有効な安全・安心の製品（鋼製の溶融亜鉛めっき）です。

施工実績 国土省 東北地整 青森・岩手・秋田・能代・湯沢・仙台・山形・福島河川国道事務所、三陸・磐城・郡山国道・津軽ダム工事事務所、宮城・山形県、八戸・福島・郡山・南相馬市など多数

●部署：事業開発室
●URL：http://www.maruun.co.jp/gst

●TEL：025-245-4320
●営業時間：8:00～17:00

●FAX：025-245-4325

担当者：若杉裕司

技術番号
405

ブース番号
C-45

緑丸くん（暫定2車線簡易分離中央線縁石）

維持管理

技術番号
405

ブース番号
C-45

株式会社ネクスコ・メンテナンス東北



【縁丸くん】

従来型と比較して、除雪プラウ接触時に破損しにくい暫定2車線簡易中央線縁石

- 除雪プラウ接触時に破損しにくい曲面形状を採用
- 反射板サイズの拡大とホワイトカラーの本体により視認性を向上

【本体】

- ・寸法：L1,000mm×W200mm×H80mm
- ・材質：ポリエチレン樹脂製
- ※反射板ありタイプと反射板なしタイプがございます。

施工実績 秋田自動車道横手管内道路保全工事業務 他

●部署：株式会社ネクスコ・メンテナンス東北 工務部
●URL：http://www.e-nexco.co.jp/company/group/maint_subsid/maintenance_tohoku/

●TEL：022-302-2380（代表）

●FAX：022-302-2387

●営業時間：8:30～17:30

担当者：狩野（かのう）

維持管理

技術番号
406 ブース番号
C-45

ピカッティ (車線分離標洗浄機)

維持管理

技術番号
406 ブース番号
C-45

NEXCO
株式会社ネクスコ・メンテナンス東北



暫定2車線の車線分離標 (ポストコーン) 洗浄作業の安全性向上と省力化施工を実現

- 作業中の作業員の腕や頭部が反対車線にはみ出すことなく安全に作業が可能
- 洗浄水の使用量が大幅に減り、走行車両への水跳ねがない
- 立ったままでの作業が可能で、作業効率が従来の5倍に向上
- 洗浄にムラがなく、車線分離標全体が均一に清掃できる

【仕様】 [洗浄ユニット] 寸法：外形φ136mm、内形φ100mm、重量3kg
 [洗浄機本体] 台車・ポンプ・水タンク(容量50リットル：約300本清掃可能)・ホース
 ●特許第4647719号

施工実績 山形自動車道山形管内道路保全工事業務 他

●部署：株式会社ネクスコ・メンテナンス東北 工務部 ●TEL：022-302-2380 (代表) ●FAX：022-302-2387
 ●URL：http://www.e-nexco.co.jp/company/group/maint_subsid/maintenance_tohoku/ ●営業時間：8:30~17:30

担当者：狩野(かのう)

技術番号
407 ブース番号
C-45

クサカルゴン (強力雑木&草刈機)

維持管理

技術番号
407 ブース番号
C-45

NEXCO
株式会社ネクスコ・メンテナンス東北



バックホウにアタッチメントとして装着し、安全で迅速な草刈・雑木処理作業を実現

- 肩掛け式草刈り機による人力作業がなくなり、安全性の向上と効率化が可能
- 0.07~0.5㎡級のバックホウに幅広く対応(ロングアーム可)
- 刈取り物は数cmのチップ状に粉碎され、回収処理が不要(マルチング化)

【仕様】 [刃物] ハンマーナイフ方式
 [動力] バックホウのブレーカー用油圧(当該油圧配管が必要)
 [能力] クサカルゴン(0.2㎡級BH)：2,000㎡/日(肩掛け式草刈機の約5倍)

施工実績 東北自動車道北上管内道路保全工事業務 他

●部署：株式会社ネクスコ・メンテナンス東北 工務部 ●TEL：022-302-2380 (代表) ●FAX：022-302-2387
 ●URL：http://www.e-nexco.co.jp/company/group/maint_subsid/maintenance_tohoku/ ●営業時間：8:30~17:30

担当者：狩野(かのう)

技術番号
408 ブース番号
C-46

トンネル照明LED化ユニット

維持管理

技術番号
408 ブース番号
C-46

NEXCO
株式会社ネクスコ・エンジニアリング東北



既設トンネル蛍光灯器具を使用し、安価にLED化を実現

トンネル照明LED化ユニットは、既設TN蛍光灯器具の光源部を現地での交換により、安価にLED照明導入を行う為のユニットです。
 明るさ等は既設蛍光灯器具同等以上の性能であり、独自の光拡散方法によってプロビーム化及びグレア対策も実現しております。また、現地交換作業が短時間でできる構造としております。
 省エネルギー・長寿命により維持管理コストの削減が実現できます。

●部署：技術開発営業部 ●TEL：022-713-7317 ●FAX：022-263-1422
 ●URL：http://www.e-nexco-engito.co.jp ●営業時間：9:00~17:25

担当者：黒澤由樹、長野 学、佐々木 伸

技術番号
409 ブース番号
C-46

橋梁桁端部電気防食補修工法 GECS工法

維持管理

技術番号
409 ブース番号
C-46

NEXCO
株式会社ネクスコ・エンジニアリング東北



橋梁桁端部・狭隘部の塩害対策電気防食を可能に!

GECS工法は、橋梁桁端部・狭隘部の塩害対策電気防食補修工法です。
 従来の電気防食工法は、塩害により劣化したコンクリート橋の補修や予防保全的観点から構造物全体に用いられていました。しかし、東北地方をはじめとした凍結防止剤散布環境下における殆どのコンクリート橋では、桁端部のみに著しい損傷が生じていることから、損傷が激しい桁端部(桁端部から2m程度)に用いる電気防食工法を開発しました。
 GECS工法は、桁と下部工(橋台)との隙間が12cm以上のあれば施工可能な電気防食工法です。

●部署：技術開発営業部 ●TEL：022-713-7317 ●FAX：022-263-1422
 ●URL：http://www.e-nexco-engito.co.jp ●営業時間：9:00~17:25

担当者：黒澤由樹、長野 学、光岡達之

技術番号
410

ブース番号
C-46

フレキシブル・コネクター

維持管理

技術番号
410

ブース番号
C-46

NEXCO
株式会社ネクスコ・エンジニアリング東北



視線誘導灯の発光体部分を腐食と衝撃から守るコネクター

フレキシブル・コネクターは、自発光デリニュエータの発光体部分を腐食と衝撃から守るために開発したコネクターです。

自発光デリニュエータは、灯体側と支柱側の材質の違いから、雨水や雪が介在し、腐食したのち、折れてしまう状況となっておりました。また雪国ならではの除雪の影響もあり、取り付け方向がズレてしまうこともあります。

フレキシブル・コネクターは、「折れない・ズレない」をテーマに開発した製品です。

●部署：技術開発営業部
●URL：http://www.e-nexco-engito.co.jp

●TEL：022-713-7317
●営業時間：9:00～17:25

●FAX：022-263-1422

担当者：黒澤 由樹、長野 学、鎌田 正之

技術番号
411

ブース番号
C-47

GPS 車両位置管理システム

維持管理

技術番号
411

ブース番号
C-47

株式会社ネクスコ・エンジニアリング新潟



リアルタイムな車両位置表示、車両運行履歴の活用による各種帳票作成の自動化

GPS 車両位置管理システムは、安定したNEXCO デジタル無線技術と的確なGPS 信号による車両位置情報を活用し、高速道路の作業車が今どこで何を行っているのかをタイムリーかつ正確に把握することができます。

管理事務所等に設置した監視モニターの路線図上に車両位置及び作業内容等をリアルタイムに表示することができ、また、車載端末として通信機能付きキロポストディスプレイ装置を採用しているため、車内でキロポストを表示することも可能です。

その他、車両運行履歴を活用して、運行ダイヤグラムや各種帳票類の自動作成機能もあります。

施工実績 東日本高速道路(株) 東北支社及び盛岡管理事務所に車載端末 20 台のシステムを導入。

●部署：施設事業部
●URL：http://www.e-nexco-engini.co.jp/

●TEL：025-378-5965
●営業時間：9:00～17:25

●FAX：025-288-6214

担当者：田村進一、富田正則、小林 徹、須藤直人

技術番号
412

ブース番号
C-48

STAMPER ☆ FW ☆ (簡易 IRI 測定装置)

維持管理

技術番号
412

ブース番号
C-48

NEXCO
株式会社ネクスコ・エンジニアリング北海道



加速度計で路面の乗り心地・IRI 値を容易に測定

加速度計 2 基を車両に取り付けるだけで直ぐに測定可能。測定値と路面撮影画像をリンクさせ実況・記録確認できる測定装置。路面性状測定車の正規なIRI 計測値と比較検証し同等精度を確認。従来の開発装置に比べて圧倒的な低価格を実現。

●部署：企画部企画課
●URL：http://www.e-nexco-engiho.co.jp/

●TEL：011-842-3472
●営業時間：9:00～17:30

●FAX：011-842-3270

担当者：山田秀幸、外塚 信

技術番号
413

ブース番号
C-48

道路画像配信システム (キャプチャーライン)

維持管理

技術番号
413

ブース番号
C-48

NEXCO
株式会社ネクスコ・エンジニアリング北海道



道路巡回車からの道路画像をリアルタイムに伝送し、GIS 地図上に連続表示

ドライブWEBカメラ (GPS 機能付き) を車両に取り付け、道路画像をリアルタイム送信。位置情報を道路地図図線上に表示するとともに撮影画像を連続表示する。冬期の視程障害や路面のポットホールの発見に活用することが出来る。

●部署：企画部企画課
●URL：http://www.e-nexco-engiho.co.jp/

●TEL：011-842-3472
●営業時間：9:00～17:30

●FAX：011-842-3270

担当者：山田秀幸、外塚 信

維持管理

技術番号
414

ブース番号
C-48

降積雪量計測WEBシステム (ゆき見るネット)

維持管理

技術番号
414

ブース番号
C-48



株式会社ネクスコ・エンジニアリング北海道



光波式積雪深計により積雪深・降雪量を自動計測、WEB配信し受信側PCに降雪状況を簡単グラフ表示

光波位相差式積雪深計により10分間隔で積雪深を自動計測。積雪深データを携帯電話通信回線で現場からダイレクト送信する。降雪時のみのデータ送信制御により通信コストを削減。気象庁の検定取得可能な計測精度で降雪強度をビジュアル表示する。

- 部署：企画部企画課
- URL：<http://www.e-nexco-engiho.co.jp/>

- TEL：011-842-3472
- 営業時間：9:00～17:30

- FAX：011-842-3270

担当者：山田幸秀、外塚 信

技術番号
415

ブース番号
C-49

NEXCO 東日本グループの道路維持管理技術

維持管理

技術番号
415

ブース番号
C-49



NEXCO 東日本 東北支社



高速道路のプロとして培った NEXCO 東日本グループの道路維持管理技術です。

NEXCO 東日本グループは、高速道路を走行されるお客様が365日24時間、安全・安心・快適・便利にご利用いただけるように、高速道路のプロ集団として最新の技術を取り入れ管理運営を行っています。道路の維持管理に関する様々な技術の紹介とともに、高速道路の効果を最大限発揮させることにより、地域社会の発展と暮らしの向上を支えるNEXCO 東日本グループの事業を併せてご紹介いたします。

- 部署：東北支社 技術部 技術企画課
- URL：<http://www.e-nexco.co.jp>

- TEL：022-217-1746
- 営業時間：9:00～17:25

- FAX：022-217-1791

担当者：臼井直也、金子 健、千坂俊治

技術番号
416

ブース番号
C-50

長寿郎 / AG

維持管理

技術番号
416

ブース番号
C-50

JIPテクノサイエンス株式会社

農業水利施設の機能保全計画策定支援システム



農業水利施設の機能診断結果に基づき、複数の機能保全シナリオの作成、劣化メカニズムに応じた対策の選定、任意評価期間の機能保全コストの算出、対策実施時期の変更などの作業を、内部データベースと業務フローに即したGUIにより、強力に支援します。

- 部署：インフラソリューション事業部 東京技術営業部 技術グループ
- URL：<http://www.jip-ts.co.jp/>

- TEL：03-5614-3206
- 営業時間：9:00～17:30

担当者：永井、廣瀬

技術番号
417

ブース番号
C-50

長寿郎 / BG

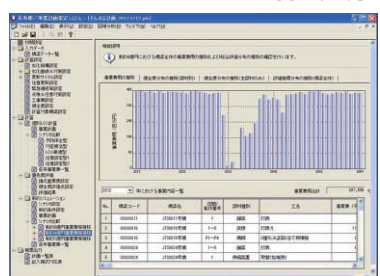
維持管理

技術番号
417

ブース番号
C-50

JIPテクノサイエンス株式会社

道路橋の長寿命化修繕計画策定支援システム



「道路橋に関する基礎データ収集要領(案)」に基づいた、道路橋の点検と長寿命化修繕計画の策定を支援するシステムです。道路橋の点検結果の整理・蓄積(損傷図・写真等)、橋梁台帳の整理・蓄積(データベース化)も行なうことができ、地方自治体様の道路橋の管理を支援します。

- 部署：インフラソリューション事業部 東京技術営業部 技術グループ
- URL：<http://www.jip-ts.co.jp/>

- TEL：03-5614-3206
- 営業時間：9:00～17:30

担当者：森、廣瀬

維持管理

技術番号
418

ブース番号
C-51

NETIS: KT-060075-V

無機質コンクリート浸透性改質材 RC ガーデックス

維持管理

技術番号
418

ブース番号
C-51



日本躯体処理株式会社



新設・既設問わず使用でき凍害や各種劣化要因から構造物を守ります。効果が半永久的に続くため長寿命化・コスト縮減が望めます。

本製品は反応性の高いナノサイズの「けい酸塩」が主成分。内部に浸透しカルシウムイオンと反応して躯体を緻密化。アルカリ付与、防水・止水、クラック補修・抑制、塩害・白華現象の防止等に効果を発揮し、耐久性向上、長寿命化・ライフサイクルコスト低減が可能。他工法と合わせて使用可能。本剤は材齢の影響を受けず40年以上経過した躯体での効果も実証済。無色透明無臭の水系無機製品なので、仕上面の意匠や質感を損なわず、比較的少ない工程・短時間で施工可能。紫外線劣化もなく環境にも優しい製品です。

施工実績 国土交通省94件、その他公共機関448件、民間企業2339件（2012年5月迄）（全国）

●部署：営業部
●URL：www.kutai.co.jp

●TEL：03-5798-7561 ●FAX：03-5798-0544
●営業時間：9:00～18:00

東北地区担当：加藤浩平

技術番号
419

ブース番号
C-52

NETIS: KK-100115-A

高精度移動体三次元計測システム IRIプロファイリングシステム

維持管理

技術番号
419

ブース番号
C-52

DTS株式会社 ダイワ技術サービス
ASKO株式会社 アスコ



三次元リアルマップによる測量・自動車を走向させるだけで高精度な三次元データを取得し、三次元点群による三次元測量ができる測量技術です。

このシステムは、レーザーキャナ・GNSS・IMU・カメラなどの機器を普通自動車の天井部分に搭載し、道路を走行しながら道路形状・路面表示・路面状態・周辺地形などの状況を高精度かつ高密度の三次元点群データを取得するシステムです。走行することで、車両後方部の360°スキャナによる1秒間に30万発のパルスレーザー計測とGNSSとIMUによる位置情報により三次元点群データを作成し、地形測量・路線測量・路面性状調査が可能です。従来の測量技術では、十分な安全対策をしても事故の可能性がある車道上での測量作業をせざるを得ない状況でした。当システムは、車道上で作業が無く、かつ、人手を最小限に抑えて、三次元データの取得が可能です。

施工実績
・大河原土木事務所管内道路台帳整備業務（延長 3.2km）
・震災による吾竹国道4号盛土下における6車線の路線測量（延長 2.6km）
・多賀城国道45号における冠水箇所復旧の路線測量（延長 1.0km）
・矢本石巻道路（三陸道）における4車線の車道部の路線測量（延長 5km）
・仙台河川国道管内道路台帳整備業務（延長 1.0km）
・日本海東北自動車道道路台帳整備業務（延長 25km）
・若手県国道45号線現地測量・路線測量（延長 6.5km）

●部署：株式会社 ダイワ技術サービス 技術第一部
●URL：http://d-ts.jp

●TEL：022-298-8001 ●FAX：022-296-3431
●営業時間：9:00～17:30

担当者：技術第一部長 佐々木 茂
担当者 江刺光紀、高須賢修也

技術番号
420

ブース番号
C-53

NETIS: TH-120005-A

トンネル漏水対策「点導水工法」

維持管理

技術番号
420

ブース番号
C-53



寿建設株式会社



トンネル専門工事業者が開発した効果絶大な漏水対策工法。漏水の原因箇所から水を抜きます。

道路・交通網に悪影響を及ぼすトンネル漏水に対し、「トンネル施工方法から特定した漏水原因ポイントに向け導水孔をボーリングし集水する」という工法。原因箇所から集水するため非常に効果的で、補修後の美観もよく、メンテナンスも安価。在来工法で施工されたトンネルでは特に効果的だが、NATMトンネルでも効果あり。福島県内外で多数の施工実績あり。

施工実績 中山トンネル（郡山国道事務所）明沢トンネル、関山トンネル（山形河川国道事務所）笹谷トンネル、保土坂トンネル他（東日本高速道路）、大峠トンネル、編石トンネル、早戸トンネル他（福島県）、滝の沢トンネル、猿羽根トンネル（JR東日本）等

●部署：営業部
●URL：http://www.kotobuki-c.co.jp/

●TEL：024-543-0511 ●FAX：024-543-0514
●営業時間：8:00～17:00

担当者：森崎英五朗

技術番号
421

ブース番号
C-54

NETIS: CB-070031-A

天然重曹で芝生地の除草工

維持管理

技術番号
421

ブース番号
C-54

株式会社 中部安全施設



天然重曹の水溶液を散布することにより、芝生地の雑草を枯草させ芝の蘇生及び密生を図る工法

○天然重曹の水溶液を散布する物理的作用によって、雑草の葉や茎から浸透した天然重曹の化学的作用により細胞壊死（ネクロシス）を誘発する。○芝特有の天然重曹に対する感受性の低さと、雑草のもつ天然重曹に対する感受性の高さの違いを、芝生の維持管理に利用する工法。○法面等の雑草を刈り払い後その場所で天然重曹を散布することにより、細胞壊死（ネクロシス）を誘発させて現場で処分する。○天然重曹（トロナ®）は農水省・環境省が指定する無登録で使用できる「特定防除資材」です。

施工実績 24年度 7件

●部署：株式会社 中部安全施設 環境事業部
●URL：http://www.chuan.jp

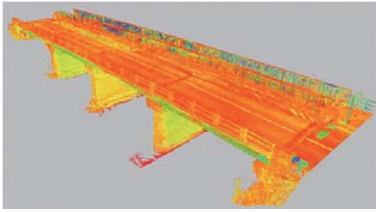
●TEL：0594-21-4504 ●FAX：0594-22-5314
●営業時間：8:00～17:00

担当者：渡邊一三、渡邊一史

維持管理

技術番号
422ブース番号
C-55**3Dレーザースキャナー計測サービス**

維持管理

技術番号
422ブース番号
C-55**大浦工測株式会社****短時間で高精度な3次元空間の計測・測量が可能!!**

3Dレーザースキャナーは、短時間で全周囲360°×上下方向300°の3次元空間を誤差わずか数mmで計測する高精度のハイテク測量機械です。作業時間が短く、コスト削減・安全性向上に役立つ上、建築分野で普及しつつあるBIMと組み合わせることで建設業界の幅広い分野で活用することが可能となります。弊社では計測からCAD図作成まで請け負い致しております。

施工実績 東京電力 発電所プラント関連 東北方面4件

●部署：営業部
●URL：http://www.oura.co.jp

●TEL：03-5916-4901 ●FAX：03-5916-4707
●営業時間：9:00～17:00

担当者：三浦

技術番号
423ブース番号
C-56**AT-P工法**

維持管理

技術番号
423ブース番号
C-56**AT工法研究会****増厚34mm(標準)の補強鉄筋埋設方式PCM橋脚耐震補強工法**

既設のRC橋脚表面にスリットを切削し、スリット内部に軸方向補強鉄筋を埋設、エポキシ樹脂で定着した後橋脚表面に帯鉄筋を配置して、ポリマーセメントで保護被覆する工法。橋脚内部に軸方向鉄筋を埋設、定着するため補強断面が34mm(標準)で済み、従来のポリマーセメント巻立て工法に比べ更に薄く補強でき、ポリマーセメントの使用数量を減らせることでコストを縮減できる。河積阻害率や建築限界の構造寸法上問題となる橋脚の耐震補強に有効。

施工実績 H25 宮城県大河原土木事務所『尾形橋』、H25 岩手県南広域振興局『安野橋』、
H25 秋田河川国道事務所『下日陰橋』、H25 青森県道路公社『滝沢橋』

●部署：秋田振興建設株式会社 土木部
●URL：http://www.kkat.co.jp

●TEL：0187-68-3111 ●FAX：0187-68-3166
●営業時間：8:00～17:00

担当者：小原元正

技術番号
424ブース番号
C-56**N-SSI工法**

維持管理

技術番号
424ブース番号
C-56**AT工法研究会****塩分吸着剤を用いた塩害対策・SSI工法**

塩分吸着剤入りポリマーセメントモルタルを用いた高防錆型断面修復工法。塩害を受けた構造物の補修において、鉄筋近傍の残留塩分を完全に除去することが難しいために従来工法では、再劣化する例が多く見られる。SSI工法は、塩分吸着剤により残留塩分を吸着する為、再劣化がない画期的な塩分対策工法である。さらに施工面から3cmを防錆環境に変える事ができ、ポリマーセメントの使用数量を減らす事でコストを縮減できる。

施工実績 H25 宮城県大河原土木事務所『尾形橋』、H25 岩手県南広域振興局『安野橋』、
H25 秋田河川国道事務所『下日陰橋』、H25 青森県道路公社『滝沢橋』

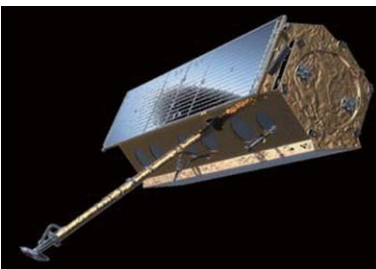
●部署：秋田振興建設株式会社 土木部
●URL：http://www.kkat.co.jp

●TEL：0187-68-3111 ●FAX：0187-68-3166
●営業時間：8:00～17:00

担当者：小原元正

技術番号
425ブース番号
D-04**三次元基盤データによる社会資本維持管理**

維持管理

技術番号
425ブース番号
D-04**株式会社パスコ****三次元基盤データを活用し、日常点検と併せた予防保全管理と事故・災害時危険箇所抽出技術のご紹介**

- 移動体計測車両を活用した道路附属物管理
全周囲カメラ・三次元点群データによる附属物位置の確認と点検DBの活用
- 3Dオルソフォトによる施設状況の面的把握
オブリークカメラによる三次元オルソフォト作成と施設・構造物状況の面的把握
- 地上SARを利用した構造物変状モニタリング
ダム・橋梁などの構造物の変化を地上SAR等により高精度にモニタリングする技術

●部署：株式会社パスコ 公共営業統括本部 MMS推進部
●URL：http://www.pasco.co.jp/

●TEL：03-3715-1615 ●FAX：022-299-9520
●営業時間：9:00～17:30

担当者：野村、野崎

技術番号
426

ブース番号
D-10

KK クラックリペアシート

維持管理

技術番号
426

ブース番号
D-10

KKURABO クラボウ

コンクリート片はく落防止用連続繊維シート

KKクラックリペアシートは、工期短縮したコンクリート片はく落防止工法です。不織布複合ネットとプライマー兼用接着剤を用いることにより、工程を減らし、工期を短縮することができます。また、複合ネットの特長から出隅入隅の作業性に優れています。

施工手順



●部署：倉敷紡績株式会社 繊維事業部 繊維素材部 繊維資材課
●FAX：06-6266-5614 ●URL：http://www.kurabo.co.jp/

●TEL：06-6266-5335
●営業時間：9:00～18:00

担当者：高島

技術番号
427

ブース番号
F-01

既設管渠更生工法 ～SSL工法～

維持管理

技術番号
427

ブース番号
F-01

五洋建設株式会社

非開削での既設管渠の更生工法。 更生材料にステンレスを使用し、高耐久性を実現。

既設マンホールから老朽化した管渠内へセグメント化したステンレス管を人力搬入し、管内で組立て更生管を設置する。管組立後、セメント系注入材を裏込め充填し、既設管と一体となった強固な複合管を構築する工法である。
対象管渠サイズは800mm～3,000mmを基本とする（人力作業可能なサイズであれば適用可能）。小口径管（200mm～800mm）は短尺テーパ管で更生するステンレスライニング工法にて対応可能である。



施工実績 白石川幹線管渠改築工事（短尺テーパ管φ800、L=171m）：（H19年度）宮城県発注
タービン用海水取水管更生工事（短尺テーパ管φ900、L=30m 水中施工）：（H21年度）太平洋セメント株式会社発注

●部署：SSL工法研究会 技術委員会（五洋建設株式会社東北支店内）
●FAX：022-227-2754 ●URL：http://www.penta-ocean.co.jp/

●TEL：022-221-0928
●営業時間：8:30～17:30

担当者：SSL工法研究会 技術委員
羽田 宏

技術番号
428

ブース番号
F-04

HSLスラブ（高強度軽量プレキャスト床版）

維持管理

技術番号
428

ブース番号
F-04

IHI IHIグループ

HSLスラブは既設鋼主桁や下部工への負担を軽減することができます。

長い年月使用されてきた鋼橋のコンクリート床版は、車両の大型化や劣化・老朽化に伴い床版取替の検討が必要になっています。多くの場合、鋼主桁や下部工への応力負担をできるだけ軽減することが求められています。HSLスラブは人工軽量骨材を使用した高強度軽量コンクリートPC床版であり、従来のRC床版に比べ約25%の重量を軽減することができます。独自の製造方法と管理により、（一財）土木研究センターの審査証明を取得しており、各発注者様より高い評価を受けております。東北地方をはじめ全国にて多数実績を有しております。



施工実績 大川橋（L=548.62、W=6.5、秋田県）、他多数

●部署：株式会社IHIインフラ建設東北支店 営業部PC担当 ●TEL：022-266-8658 ●FAX：022-223-7962

担当者：阪田憲一、太田和宏

技術番号
429

ブース番号
F-15

法面保護補修工【ライフロング・LL・フォーム工法】

維持管理

技術番号
429

ブース番号
F-15

株式会社 天 商

法面や補強土壁・補強盛土の維持・補修・延命

【ライフロング・LL・フォーム工法】は、高耐久・高強度のプラスチックネットを使用した工法です。ライフサイクルコストの低減や長寿命化が実現できる予防保全的な維持管理・延命・補修工法です。金網に匹敵する強度があり、塩害等の影響を受けず錆びません。耐候性に優れ紫外線劣化しません。軽量で高所作業も安全です。



法面の落石・風化浸食対策やジオテキスタイル補強土壁・補強盛土工法の延命、植生土のうの剥落防止、グラウンドアンカー工法との併用による法面の中抜け防止等の法面表層の保護を目的とする多様な利用。

施工実績 H23年度 秋田自動車道 秋田管内道路保全工事業務 補強土壁補修工
H24年度 秋田自動車道 秋田管内道路保全工事業務 補強土壁補修工

●部署：営業部
●URL：http://http://life-long.info/

●TEL：011-812-0784 ●FAX：011-812-1088
●営業時間：9:00～17:45

担当者：石川隆彰

維持管理

技術番号
430

ブース番号
F-27

防水・止水・防食材料ストパックシステム

維持管理

技術番号
430

ブース番号
F-27

DOI (株)土井製作所



**漏水状態の止水もできる防水・止水材料です。
管路口、管路周りの止水と管・継手からの水侵入を防ぎます**

「ストパック2100アクアストップ」は、管路口、管路周りに充填することで、ハンドホールや建屋内に管路から水が浸入することを防ぎます。密着性が強く出水状態の管路でも止水することが出来ます。また、半永久的に硬化しないので充填後の撤去、再充填が容易です。充填後の耐水圧は0.049MPa (0.5kgf/cm²)です。(管路口施工に難燃モルタル併用時) テープ状の「ストパックラッピングバンド」などの材料システムで、幅広い分野の設備の防食材料として提案します。

●部署：開発営業部
●URL：http://www.doi-web.com

●TEL：03-3647-0151
●営業時間：8:30～17:20

●FAX：03-3647-9484

担当者：岩崎和弘

技術番号
431

ブース番号
F-43

フッ素樹脂塗装「ベースフロン」

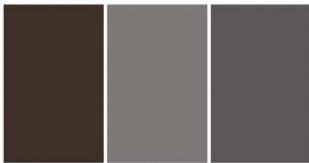
維持管理

技術番号
431

ブース番号
F-43

ヨシモトポール 株式会社

カラーサンプル (印刷色見本を必ず参照下さい)



ダークブラウン(上げ茶色) グレーベージュ(薄灰茶色) ダークグレー(濃灰色)
近鉄マンセル値 10YR6/1 近鉄マンセル値 10YR6/1 近鉄マンセル値 10YR3/0.2

耐候性に優れたフッ素樹脂塗装

ベースフロンは、環境負荷の低減と低コスト化を目標に開発された高い耐候性のフッ素樹脂塗装です。当社独自の化成処理工程上の塗装により、質の高い塗装被膜を形成します。

●部署：ヨシモトポール株式会社 東北支店
●URL：http://www.ypole.co.jp/

●TEL：022-263-2771
●営業時間：9:00～17:20

●FAX：022-263-1190

担当者：中野岳人

技術番号
432

ブース番号
F-46

RC 橋脚巻立て補強工法「PP工法」

維持管理

技術番号
432

ブース番号
F-46

前田工織株式会社



建築限界や河積阻害が問題になる場所で、多機能特殊ポリマーセメントモルタルを使った、薄巻き立て橋脚耐震補強工法です。

従来のRC巻立て工法では施工できない建築限界や、河川内の河積阻害が問題になる場所で真価が発揮できる画期的な橋脚耐震補強工法です。RCの補強理論に基づきおこなった公開実験「PPマグネラインで補強した橋脚の正負交番荷重試験」(平成10年)により、その補強効果が確認された工法です。旧建設省のパイロット事業に採用され、厳しい条件下の補強工法として実績も増えております。平成24年4月に新マニュアルを制定し、吹付け施工を可能とし工期短縮・コスト縮減を更に進め、これからも必要とされる補修補強工事に貢献し続けます。

施工実績 金山地区橋梁補修工事(塩根橋、山形河川国道、H23年)、湯ノ原大橋外耐震補強工事(板滑橋、宮城県、H22年)、釜石高架橋耐震補強工事(三陸国事務所、H22年)、沖浦橋耐震補強工事(中南海域興民局、H22)、西館橋耐震補強工事(重多方建設事務所、H22)、新二十六木橋耐震補強工事(由利地域振興局、H22年)、湯ノ原大橋外耐震補強工事(大河原土木事務所、H22年)、野崎橋耐震補強工事(遠野土木センター、H21年)、横津橋耐震補強工事(気仙沼土木事務所、H20年)、中の橋脚補強工事(盛岡地方振興局、H19年)、瀬峰橋耐震補強工事(東原土木事務所、H18年)、山古田橋脚補修工事(登米土木事務所、H17)、伊豆前川防濁水門耐震補強工事・外尾川防濁水門耐震補強工事・蔵野川防濁水門耐震補強工事(気仙沼土木事務所、H17年)

●部署：前田工織株式会社 仙台支店
●URL：http://www.maedakosen.jp

●TEL：022-726-6670
●営業時間：9:00～17:45

●FAX：022-726-6671

担当者：星、柴田

技術番号
433

ブース番号
G-06

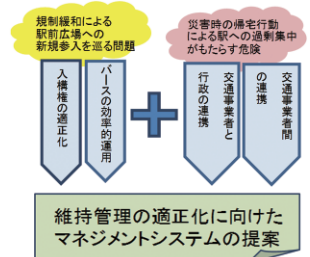
交通結節点における維持管理の適正化に向けたマネジメントシステム

維持管理

技術番号
433

ブース番号
G-06

(株)復建エンジニアリング



**駅前広場でのタクシー、バスの適正な運営、
災害発生時の交通結節点の運営に関するシステム提案**

駅前広場の整備手法、バース規模の縮小に関する技術は盛んに開発されている。一方、規制緩和による新規参入事業者やコミュニティバスが駅前広場に入れない現象が起きている。そこで、首都圏を対象に、利用に関する現況調査を実施し、適正化・効率化に向けた施策を立案した。また、災害発生時に駅前に帰宅する人が集中することが予想される。特に、鉄道自身が途絶した場合の帰宅行動により想定される問題点や危険性について提起する。

●部署：株復建エンジニアリング 第二鉄道・地下グループ
●URL：http://www.fke.co.jp

●TEL：03-5652-8561
●営業時間：9:00～17:10

●FAX：03-3660-9374

担当者：石坂久志、大野恭司、佐々木慧

技術番号
434

ブース番号
H-02

インフラの維持管理と資源循環への展開

維持管理

技術番号
434

ブース番号
H-02



東北大学 久田研究室

老朽化インフラと被災インフラの維持管理をケース別に最適解に。コンクリートがらのリユースは資源循環への第一歩。



今度増大する老朽化インフラ構造物と東日本大震災で被災したインフラ構造物とは、健全／老朽化、被災／非被災との組合せにより、その維持管理が煩雑になる。また、被災によって大量に発生したコンクリートがらを利活用することは、老朽化により撤去される構造物のコンクリートがらを利活用することにつながる資源循環への第一歩と言える。本研究室では、構造物に最適な維持管理方法を提案するための基礎研究とともに、コンクリートがらの利活用を図る研究を行っている。

●部署：東北大学大学院工学研究科
●URL：http://cm.civil.tohoku.ac.jp/tohoku-u

●TEL：022-795-7428
●営業時間：

●FAX：022-795-7428

担当者：久田

技術番号
435

ブース番号
H-04

X線造影撮影法を用いたコンクリートの性状評価

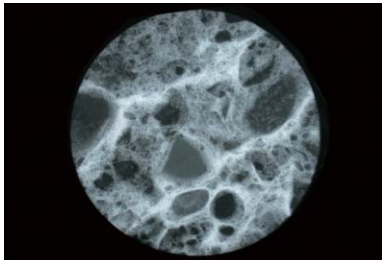
維持管理

技術番号
435

ブース番号
H-04

**東北学院大学工学部環境建設工学科
コンクリート劣化診断研究室**

コンクリートの初期性状・劣化・耐久性の評価



本技術は、コンクリート内部の初期欠陥、ひび割れおよび空隙状況を目視的に検出するばかりでなく定量化することによって、コンクリートの初期性状評価（空隙分布・強度推定・強度分布）、劣化状況（劣化深さの測定）、耐久性（凍結融解抵抗性）の評価を行うことを可能としたものである。特に今回の出展においては、低強度、高強度のコンクリートに対する強度推定の精度を上げることを可能とした。

●部署：東北学院大学 工学部 環境建設工学科

●TEL：022-368-7479

担当者：武田三弘

技術番号
436

ブース番号
H-06

路面下空洞の予防保全対策

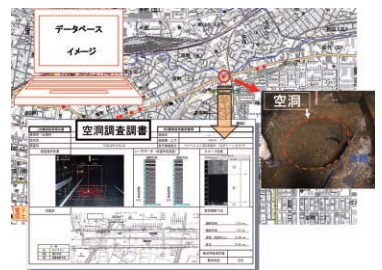
維持管理

技術番号
436

ブース番号
H-06

東北地方整備局 東北技術事務所

安全な道路管理に寄与する路面下空洞防止対策の検討



東日本大震災や平成23年9月の豪雨等に伴い、多くの箇所でも路面下に空洞が発見されました。一部の箇所においては空洞に起因した陥没事故が発生するなど、今後も陥没事故による第三者被害が懸念されています。その対策として、過去に発生した空洞の傾向分析を行い、空洞の発生しやすい箇所の把握や、それらデータの一元管理のために空洞データベース化の取り組みなど、路面下空洞に対する予防保全の検討を行ったものです。

●部署：東北地方整備局 東北技術事務所 技術課

●TEL：022-365-7971

●FAX：022-365-5938

担当者：専門官

技術番号
437

ブース番号
H-09

トンネル補修技術（NAV工法）

維持管理

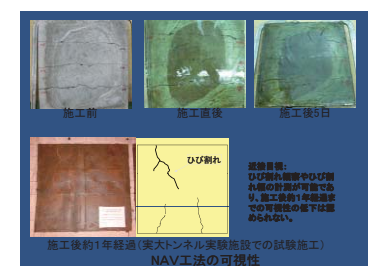
技術番号
437

ブース番号
H-09



独立行政法人 土木研究所

補修後もトンネル覆工表面のひび割れ等が見える剥落防止工



本工法は、ナイロンクロスにアクリル系樹脂接着剤を塗布含浸することにより透明度の高いFRPをトンネル覆工表面に形成する新しい剥落防止工です。従来のあて板工法と異なり、トンネル覆工表面に施工した後も、既存のひび割れの進展状況や、新たなひび割れの発生等を目視によって観察することができます。日々の点検作業の中で、実施した対策工の効果を継続して確認し、追加対策工の必要性を判断することが可能となります。

●部署：土木研究所 道路技術研究グループ トンネルチーム
●FAX：029-879-6732 ●URL：http://www.pwri.go.jp/

●TEL：029-879-6791

●営業時間：8:30～17:15

担当者：石村利明

維持管理

技術番号
438

ブース番号
H-09

NETIS : HR-030003-A

トンネル補強工法（部分薄肉化PCL工法）

維持管理

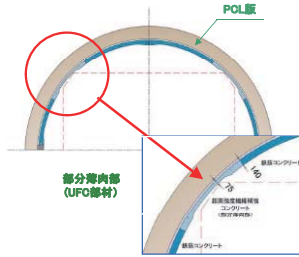
技術番号
438

ブース番号
H-09



独立行政法人 土木研究所

部分的に薄肉化したプレキャストコンクリート版を使用したトンネルの補強工法



供用中のトンネルにおいて、外力等によってトンネルの覆工コンクリートに変状が生じた場合に補強を行う技術です。トンネル内空断面に余裕がなく、従来の内巻きコンクリートでは建築限界が確保出来ない場合でも適用可能なように、部分的に薄肉な補強版を用いるPCL工法を開発しました。

施工実績 鳴子トンネル（一般国道47号）

●部署：土木研究所 道路技術研究グループ トンネルチーム
●FAX：029-879-6732

●URL：<http://www.pwri.go.jp/>

●TEL：029-879-6791
●営業時間：8:30～17:15

担当者：石村利明

技術番号
439

ブース番号
H-09

WEPシステム（気液溶解装置）

維持管理

技術番号
439

ブース番号
H-09



独立行政法人 土木研究所

効率的な貧酸素状態の改善を通じた水環境保全技術！



WEPシステム（気液溶解装置）は、滞留時間が比較的に長い閉鎖性水域において溶存酸素濃度を効率的に高めることで、水域の水環境を改善する技術です。例えば、代表的な閉鎖性水域であるダム湖では、底層の溶存酸素濃度の低下により、底泥から窒素やリン等の栄養塩類の溶出、鉄やマンガン等の金属類の溶出が生じます。栄養塩類の溶出は富栄養化の促進につながり、金属類の溶出は赤水や黒水等の利水障害につながります。本技術は、水圧を利用した酸素溶解やばっく水深の自由な変更等の特徴を有しており、従来技術と比較して高効率に貧酸素状態を改善することで、これらの問題の解決に貢献します。

●部署：土木研究所 水環境研究グループ 水質チーム
●FAX：029-879-6732

●URL：<http://www.pwri.go.jp/>

●TEL：029-879-6777
●営業時間：8:30～17:15

担当者：柴山慶行

技術番号
440

ブース番号
H-09

自然・交通条件を活用した道路トンネルの新換気制御技術 FCVC-N

維持管理

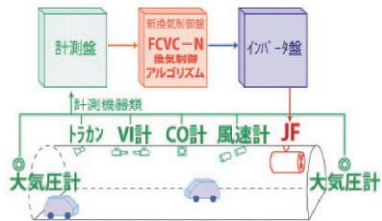
技術番号
440

ブース番号
H-09



独立行政法人 土木研究所

自然・交通換気力を有効に活用した道路トンネルの新しい換気制御技術



本技術は、トンネル内の自然風、自動車が走行することにより発生する交通換気力を有効に活用して道路トンネルの新しい換気制御を行うものです。これまで換気制御にあまり活用されていなかったトンネル内の自然風、交通換気力を計測・把握し、その結果をもとに、より経済的で合理的な換気制御を行います。本技術の適用により、換気設備の運転コストの縮減が期待できます。

●部署：土木研究所 道路技術研究グループ トンネルチーム
●FAX：029-879-6732

●URL：<http://www.pwri.go.jp/>

●TEL：029-879-6791
●営業時間：8:30～17:15

担当者：石村利明

技術番号
441

ブース番号
I-04

吸塵式乾式カッター

維持管理

技術番号
441

ブース番号
I-04



三笠産業株式会社

『水を使用しない』小型カッター“初”の乾式切削方式。切削粉塵をダストケースに回収!!



- ・水を使用しない乾式切削方式ですから、切削時に汚泥水を出しません。
- ・切削粉塵はダストケースに回収。（ダストケース満タン時はLEDランプとブザーにより警告します。）
- ・3ステージサイクロンクリーナー及び乾式フィルターで吸塵排気もクリーン。

仕様
機械質量 142kg 最大切断深さ 100mm（専用乾式ブレード使用） セルスターター方式

●部署：三笠産業株式会社 仙台営業所
●URL：<http://www.mikasas.com/japanese/index.html>

●TEL：022-238-1521

●FAX：022-238-0331
●営業時間：9:00～17:30

担当者：山根、高松、佐藤、大力

維持管理

技術番号
442

ブース番号
I-05

NETIS: KK-090011-A

モバイルマッピングシステム (MMS)

維持管理

技術番号
442

ブース番号
I-05

株式会社ナカノアイシステム

車載型移動計測システム (MMS: モービルマッピングシステム)



MMSは移動しながら測量を行う機器です。車両には次における機器を搭載しています。
①GPS測量機②IMU③走行距離計④デジタルカメラ⑤レーザ測距装置。GPS、IMU、走行距離計により自車位置を取得し、デジタルカメラで車の周囲360°の画像データを取得、レーザ測距装置で高精度の3次元点群データ取得します。これらの計測データを基に1/500の数値地形図など各種測量成果を作成します。通常、時速40km/hで走行するため、測量時に交通規制の必要はありません。

- 施工実績
1. 八峰町道路台帳統合デジタル化 (MMS) 業務委託... 秋田県八峰町
 2. 三陸国道路台帳作成業務... 東北地方整備局三陸国道事務所
 3. 陸前高田市高田地区他1地区空中写真撮影測量等業務... 都市再生機構岩手震災復興支援局
 4. 青森国道道路台帳整備測量... 東北地方整備局青森河川国道事務所
 5. 弘前国道道路台帳整備測量... 東北地方整備局青森河川国道事務所

●部署: 株式会社ナカノアイシステム 航測部
●URL: <http://www.nais21.co.jp/>

●TEL: 025-284-2133
●営業時間: 8:30~17:30

●FAX: 025-282-3142

担当者: 石井 茂、本間弘幸

技術番号
443

ブース番号
I-05

ナローマルチビーム測深機

維持管理

技術番号
443

ブース番号
I-05

株式会社ナカノアイシステム

ナローマルチビーム測深による高密度・高精度な深浅測量



SONIC社製ナローマルチビーム測深機「Sonic2024」とAPPLANiX社の位置姿勢測定装置「POS/MV」を使用した測深システムによる測量を行います。Sonic2024は最大スワ角160°、最大分解能1°×0.5°、ビーム数256本という高性能を誇る機器です。POS/MVは慣性センサーと2つのGPSアンテナを使用する慣性ナビゲーションシステムであり、GPSと慣性センサーの融合により仮にGPSの受信が途絶えた場合でも高精度な自己位置データを取得できます。両者を組み合わせることで高精度な測深データを取得する事ができます。

●部署: 株式会社ナカノアイシステム 技術調査部
●URL: <http://www.nais21.co.jp/>

●TEL: 025-284-2962
●営業時間: 8:30~17:30

●FAX: 025-282-1746

担当者: 本間弘幸、藤田 誠

技術番号
444

ブース番号
I-05

高精度・高密度レーザスキャナー

維持管理

技術番号
444

ブース番号
I-05

株式会社ナカノアイシステム

地上型レーザスキャナーによる三次元データ計測 ～時代が求める空間デジタル情報化測量～

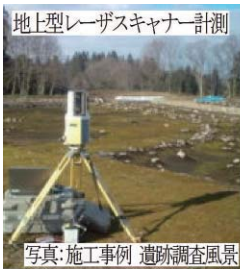


写真: 施工事例 遺跡調査風景 TOPCON GLS-1500

TOPCON GLS-1500「地上型レーザスキャナー」とは、レーザを利用して対象物を高速でスキャンし、周囲の三次元位置 (30,000点/秒) を計測する機器です。従来、TSなどで1点ごとに座標値を計測していましたが、短時間のうちに面的に機器周辺200m~300mの地形、地物の詳細な三次元位置の取得が可能です。最大の特徴は、レーザを使用 (人体に影響が無いクラス1レーザを使用) することで、非接触型による計測が可能であることです。これにより、作業員が近づけない災害現場での危険箇所や、ダムなどの大型構造物、また直接触れる事がNGである文化遺産などの形状を正確に捉える事が可能になります。

- 施工実績
1. 遺跡調査 (秋田県北秋田市)
 2. 瓦礫堆積調査 (宮城県名取市)

●部署: 株式会社ナカノアイシステム 技術調査部
●URL: <http://www.nais21.co.jp/>

●TEL: 025-284-2962
●営業時間: 8:30~17:30

●FAX: 025-282-1746

担当者: 齋藤正彦、丸田孝行

技術番号
445

ブース番号
I-06

超高強度繊維補強コンクリート (ダクトル) を使用した側道補修床版

維持管理

技術番号
445

ブース番号
I-06

前田製管株式会社

ダクトルの使用で、部材の超高強度・デザイン性・鉄筋不要・耐久性・柔軟な施工性の実現が可能です。

ダクトル床版



架設完了

舗装後

1. ダクトルの圧縮強度は200N/mm²と通常のコンクリートに比べて5~8倍です。
2. 形状デザインの自由度が高く、景観に配慮した構造物やモニュメント等にも用いられております。
3. ダクトルには鋼繊維が配合されてじん性が確保されており、原則として鉄筋を使用しません。
4. 超高強度と無鉄筋により、部材を極限まで薄くすることができ、従来に比べて1/3~1/5と大幅な軽量化が実現されます。
5. 非常に緻密な構造であるため、中性化や塩害への抵抗性が極めて高く、100年を超える耐久性を有しています。

- 施工実績
- | | |
|--------------|---------------------------------------|
| 形式: 歩道床版取替工事 | 2.460 × 1.540 t = 60mm (青森県佐井村、H17.6) |
| 形式: 歩道床版取替工事 | 2.400 × 1.990 t = 90mm (秋田県能代市、H21.2) |
| 形式: 歩道床版取替工事 | 2.370 × 3.100 t = 60mm (山形県酒田市、H21.3) |

●部署: 前田製管株式会社 営業本部開発営業部
●URL: <http://www.maeta.co.jp>

●TEL: 022-263-2620
●営業時間: 8:00~17:00

●FAX: 022-214-8071

担当者: 奥山、瀬戸

維持管理

技術番号
446

ブース番号
I-08

クリアフロー工法

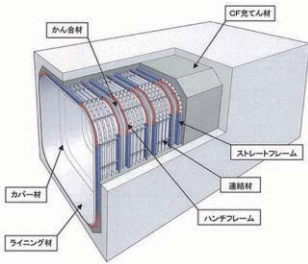
維持管理

技術番号
446

ブース番号
I-08

株式会社 大阪防水建設社

大口径矩形きよの更生工法 - 製管工法 -



クリアフロー工法は、高密度ポリエチレン製の帯板状であるライニング材背面に、直線部用補強鋼材（ストレートフレーム）と、ハンチ部用補強鋼材（ハンチフレーム）を連結材により一体化した更生材（CFエレメント）を用いた管きよ更生工法である。施工方法は、ライニング材の両端部を熱融着により接合した後に、マンホールから管内に搬入し、ライニング材の直線部にストレートフレームを、ハンチ部にはハンチフレームを取り付けてリング状のCFエレメントにする。次に、隣り合うCFエレメント同士をかん合材により接続して連続した管体を形成した後に、既設管とCFエレメントの空隙に充てん材を注入し、既設管と一体となった複合管を築造する。

●部署：(株)大阪防水建設社 技術開発部
●URL：http://obcc.co.jp

●TEL：06-6768-8164
●営業時間：8:30～17:30

●FAX：06-6767-0570

担当者：大日向正明、谷室裕久、佐藤淳、三浦仁

技術番号
447

ブース番号
I-08

伏び管復元工法

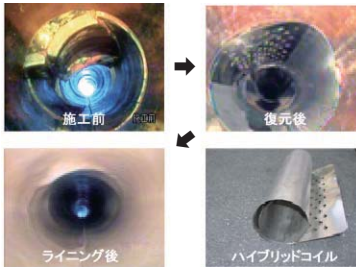
維持管理

技術番号
447

ブース番号
I-08

株式会社 大阪防水建設社

管路復元工法 破損や陥没した管路を管内より復元・機能回復技術



伏び管復元工法は、軌道下・道路下の横断埋設管が、破損、陥没した箇所を開削することなく、管内にハイブリッドコイル（特殊保形鋼板）を装着した拡径用パッカーを挿入し、加圧・拡径して復元、機能を回復させる工法です。

適用範囲

管種：ヒューム管、陶管
口径：φ230～φ450

●部署：(株)大阪防水建設社 技術開発部
●URL：http://obcc.co.jp

●TEL：06-6768-8164
●営業時間：8:30～17:30

●FAX：06-6767-0570

担当者：大日向正明、黒松圭司、山ノ内智之

技術番号
448

ブース番号
I-08

エキスパッカロータスルート工法

維持管理

技術番号
448

ブース番号
I-08

株式会社 大阪防水建設社

急速浸透注入工法 - 液状化対策技術 -



エキスパッカロータスルート工法は、グラウトポンプ1台で送液した注入材を、分岐ユニットで4系統に分岐し、任意の4ヵ所を同時注入および一括管理が行え、施工効率を高めた液状化対策に有効な急速浸透注入工法です。

●部署：(株)大阪防水建設社 技術開発部
●URL：http://obcc.co.jp

●TEL：06-6768-8164
●営業時間：8:30～17:30

●FAX：06-6767-0570

担当者：大島浩、橋本俊明

技術番号
449

ブース番号
I-11

25t対応 SUS圧接グレーチング

維持管理

技術番号
449

ブース番号
I-11

(株)オカグレート

弊社独自の製造方法で作られた 丈夫で長持ちのステンレスグレーチング



従来の組工式グレーチングとは違い圧接式に加工することにより、メインバーとクロスバーの圧接構造で、メインバーの独立強度を迫りました。今まで対応できなかった耐荷重T-25も可能になりました。特に車輛の通行する環境や駐車場の出入口、またフォークリフトが頻繁に横行する工場・市場などに最適です。

●部署：(株)オカグレート 東北支社 営業部
●URL：http://www.okagrate.com

●TEL：022-345-3657
●営業時間：8:30～17:30

●FAX：022-347-1058

担当者：荒 栄一

技術番号
450ブース番号
I-13

NETIS : TH-980004-A

TTK防雪（風）フェンス

維持管理

技術番号
450ブース番号
I-13**株式会社 TTK**

漁港の防風対策（北海道舞鶴港）

道路、公園、スポーツ施設、漁港など、さまざまな環境にフィットする、防雪・防風対策施設です。

樹脂製のベルトを格子状に組み合わせたネットを利用した、低コストで優れた防雪・防風効果を発揮するフェンスです。自立型、地上収納型、仮設型、橋梁・防護柵取付型、間伐材を用いた木柱型、既存の足場パイプに取付可能な簡易取付型など、さまざまなバリエーションにより道路や各種施設を風や雪から守り、より安全で快適な環境を実現します。

施工実績 仙台河川国道事務所、山形河川国道事務所、酒田河川国道事務所、秋田河川国道事務所、湯沢河川国道事務所、能代河川国道事務所、他4県14市町村

●部署：株式会社 TTK コミュニティ事業本部 環境システム部
●URL : <http://WWW.ttk-g.co.jp/>●TEL : 022-297-6888
●営業時間 : 9:00~17:30

●FAX : 022-297-5158

担当者：佐々木智光、千葉滋章

技術番号
451ブース番号
I-14

NETIS : CB-060015-A

ディンプル エフ

維持管理

技術番号
451ブース番号
I-14**ゴトウコンクリート株式会社****ガタツキ音や破損を解消できる側溝蓋。現場に合わせた幅、厚みの蓋を製作し、即日復旧が可能。**

ディンプルエフは、ガタツキ音や繰り返し破損の発生する側溝蓋を即日復旧でリニューアルする工法です。ディンプルエフを敷設し、既設側溝との間に無収縮モルタルを充填することにより側溝と一体化することでガタツキ音、破損だけでなく跳ね上げ、落下などの危険も防止できます。また、さまざまな幅・厚みの既設側溝に対して、ジャストフィットサイズの蓋を1枚から工場製作します。そのため、現場でカッターなどを使い側溝本体を加工する必要がなく、モルタル充填も含め即日復旧が可能です。天端横断勾配、スリット幅も国土交通省バリアフリーガイドラインに則しており、通学路整備にも最適です。

●部署：ゴトウコンクリート株式会社 東京営業所
●URL : <http://www.goto-con.co.jp>●TEL : 03-5974-3252
●営業時間 : 9:00~17:00

●FAX : 03-5974-3435

担当者：鈴木健太郎

技術番号
452ブース番号
I-15

NETIS : CG-100004-A

道路ストック点検における舗装調査手法

維持管理

技術番号
452ブース番号
I-15**ニチレキ株式会社**

ロメンキャッチャー-LY

最新の計測・情報処理技術により道路の維持管理に貢献します

- ロメンキャッチャー-LY【プロファイル対応 路面性状自動測定装置】
 - ◇ひび割れ、わだち掘れ、平坦性、IRIを同時測定 ◇線形や勾配の情報を3Dで提供
 - ◇昼間測定、高速測定（80km/h）に対応 ◇高機能舗装の骨材飛散を評価
- ロメンキャッチャー-VPW【路面性状・路面画像取得システム】
 - ◇路面画像を5m間隔で自動撮影 ◇ひび割れ、わだち掘れ、IRI、パッチング数、段差を同時測定 ◇地図ソフトと連動して路面画像を表示
- ロメンキャッチャー-FWD【舗装構造評価システム】
 - ◇非破壊で舗装の健全度を評価 ◇補修箇所、補修工法、補修断面の選定

施工実績 東北地方整備局・宮城県・仙台市 他

●部署：東北支店 営業課
●URL : <http://www.nichireki.co.jp/>●TEL : 022-388-8101
●営業時間 : 8:30~17:30

●FAX : 022-388-8177

担当者：小松春美